

会報

かんゆう

26号

年刊

発行

関西医療学園校友会

〒558-0011 大阪市住吉区苅田6-18-13

関西医療学園専門学校内

TEL・FAX 06-6699-6030(直)

TEL 06-6699-2222(学校)

URL http://www.kansai-koyukai.jp/

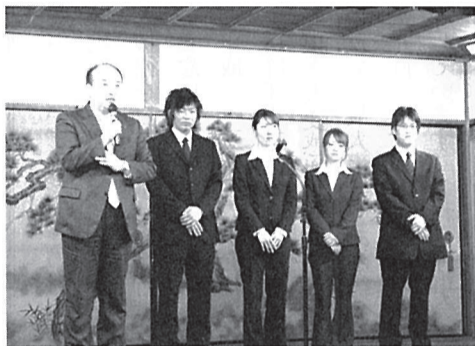
Eメール honbu@kansai-koyukai.jp

印刷

タカダ印刷(株) TEL 06-6791-0034

大学理学療法部会発足

平成23年度 校友会総会開催 三百名超す会員が出席!!



平成23年6月19日(日)、スイスホテル南海大阪にて「平成23年度校友会総会」が行われました。今年も臨床でご活躍の先生方や関西医療学園でかつて教鞭を執られていた懐かしい先生方、現在も教鞭を執られている先生方など350名以上の参加者で会場は埋め尽くされました。今年度の校友会総会は、開会に先立ち、東日本大震災で被災された方々への黙祷が捧げられました。武田秀孝理事長、吉益関西医療大学学長のご挨拶の中でも東日本大震災についてふれられ、被災された方々へのお気持ちを述べられました。また林校友会会長からは、被災地にお住まいの校友会の先生方にお見舞いをさせていただいたとの報告があり、校友会からも援助させていただこうという強い思いが述べられました。

一方、現在のこの業界に關しましては、先生方のお言葉の中に「力」になると思われま。関西医療大学は来年度ヘルスプロモーション整備学科、再来年度は保健看護学科からの卒業生が多数。今年度は大学理学療法部会の誕生とともに、来年度、再来年度にかけてますます校友会会員が増えていき、専門学校と大学の校友会会員による共同作業によって、この関西医療学園校友会をさらに大きく発展していけると思っています。

懇親会では、会場はたくさん先生方で賑やかとなり、後輩からの先輩へ日頃の悩みを打ち明けあけている姿、先

の中にもございましたが、養成校の乱立や医療費削減などの問題による鍼灸師や柔道整復師、理学療法士の需要と供給のバランスの崩れによる過当競争が強いられた混乱を極めています。この厳しい時代を生き抜くためには、国民から選ばれる真の医療人になるための日々の研鑽はもろろんのこと、このような会でのネットワーク作りが非常に重要であると考えられます。自分一人ではできないことは非常に微々たるものです。このような会を通じて仲間同士の連帯感を再確認し、横のつながりによる助け合いが、この厳しい状況の中でも生き抜いていくことができる「力」になると思われま。関西医療大学は来年度ヘルスプロモーション整備学科、再来年度は保健看護学科からの卒業生が多数。今年度は大学理学療法部会の誕生とともに、来年度、再来年度にかけてますます校友会会員が増えていき、専門学校と大学の校友会会員による共同作業によって、この関西医療学園校友会をさらに大きく発展していけると思っています。

明るい雰囲気の中、校友会総会に参加されておられた数人の先生方に本年度の校友会総会ならびに式典についての

輩から後輩へのアドバイスする姿や久しぶりに再開した同士の姿などがみられました。毎年ではありますが、その光景をみるたびに、会員数が1万人以上となる関西医療学園校友会の歴史と伝統を感じさせられ圧倒されます。また、今年度はフラメンコが演奏され、その妖艶な踊りに魅了された会場は大興奮で盛り上がりました。さらに毎年恒例の抽選会では、豪華景品がならび、皆様固唾をのんで番号が呼ばれるのを待っていました。

1 36年ぶりに再会しました。とても懐かしい顔を見ることができてとてもうれしです。



2 毎年来させていたいただきますが、毎年盛大にされて関西医療学園のすごさを感じます。

3 料りが今年もおいしくて、量も多かったです。とてもよかったです。

4 今年はじめて来させてもらいましたが、たくさん卒業生が来ているんですね。とても驚きました。

5 校友会の縦や横のつながりがずっと続いてほしい。

目次

校友会23年度総会	1
会長・理事長挨拶	2~3
活動報告1(事業報告・計画)	4
~2(会計報告・予算)	5
活動報告3(本部だより)	6
活動報告4(兵庫県支部報告)	7
(震災ボランティア報告)	8
活動報告5(部会だより)	9
柔道大会	10~11
学園コーナー	12~15
海外研修報告	16~19
アジア紀行	20~21
新校友・同窓会だより	22~23
米寿お祝い・ゴルフコンペ・計報者事務局便り・編集後記	24



平成23年度 関西医療学園校友会総会

以上

ご挨拶

校友会 会長 林 利彦 (J13)



はじめ
は本年三
月十一日
に発生し
た東日本
大震災におきまして、亡くなら
れた方々のご冥福をお祈り申し
上げますとともに、被災された
皆さま、そのご家族の方々に心
よりお見舞い申し上げます。
被災され、不自由な生活を余
儀なくされている皆さま、及び
地域全体の日も早い復興を心
よりお祈り申し上げます。

被書に遭われました校友会会
員及び学生にもできる限りの
お見舞いをさせて頂きました。
平成二十三年度を迎え、校友
会員の皆様、校友会事業にご協
力賜り御礼申し上げます。三月
の代議員会議におきまして、も
う一期会長職を続けさせて頂く

ないと思います。そのために
も我々関西校友会としての伝統
と技術を日々研鑽せねば行けな
いと思います。

今年度より大学理学療法部会
が発足し、五部会として活動し
ていくこととなりました。
また来年には大学ヘルスプロ
モーション学部・再来年には看
護学部と七学部の大所帯となり
ます。年々若い校友会員が増え
ていく中、よりよい活動が出来
るよう組織の整理編成を行いた
いと思っております。

五部会一致団結し校友会員は
もとより学園の発展に努力して
いきたいと思っております。
鍼灸柔整理学を取り巻く環境
は医療従事者・開業者にとつて
依然として厳しい状況にありま
す。時代も政治も悪い方に変わ
っているように思われますが、
そんな中でも患者さんと接する
姿勢、痛みや苦しみを理解し治
療を施す誠意は変わってはいけ
ないと思っております。

今年度は数名の学生に利用
してまいります。
今回の「かんゆう」発行に伴
い名簿発行に対するご意見を広
くお聞かせ頂きたいと思ってお
ります。より開かれた同窓会組
織として活動していくために
も、同窓会活動の基盤となる

「名簿」ですが、個人情報保護
法の関係で会員の個人情報であ
る名簿作成には理事会において
も継続審議となっております。

今後、学部も増える中組織の
整理にはこのことを避けては進
めないと思っております。貴重なご意
見、情報などがございましたら
気軽に事務局までお寄せくださ
い。ご提供頂きたく皆様のご理
解とご協力をお願いいたしま
す。

今後、学園・校友会の更な
る発展を目指すためにも、卒
業生の皆様方の倍旧のご理解と
ご支援を賜りますとともに、同
窓会員相互の親睦が図りやすい
環境作りを目指し、同窓会活動
の活性化に尽力してまいります。

最後に、校友会の更な
る発展を目指すためにも、卒
業生の皆様方の倍旧のご理解と
ご支援を賜りますとともに、同
窓会員相互の親睦が図りやすい
環境作りを目指し、同窓会活動
の活性化に尽力してまいります。

ご挨拶

東洋医療部会 宮井 健一 (S44)



校友会 会員の先
生方には、
平素より
格別のご
理解、ご協力、ご尽力を賜りまし
て心より感謝申し上げます。今年
度から校友会鍼灸按部会は東洋医
療部会と名称を改めて、新しく出
発することになりました。これ
まで同様、よろしくお願ひ申し上
げます。

この度、三井幸治先生のとを
受けまして、東洋医療部会会長の
重責を拝命いたしましたS44期の
宮井健一です。このような大役を
仰せつかり、不安と緊張で胸の内
は一杯ですが、諸先輩方のご指導
を頂きながら、全力で責務を全う
したいと考えております。皆様方
のご指導ご鞭撻の程、よろしくお
願ひ申し上げます。

お陰様で6月19日(日)に開催
いたしました校友会総会も盛大に
執り行うことが出来ました。一重
に諸先輩方のご尽力とご協力の賜
物であると感謝しております。こ
の場をお借りして、厚く御礼申し
上げます。

学園の創設と歴史、校友会の歩み
などを振り返り、いずれも理念に
基づいたものであったことを知り
大変感銘を受けました。

伝統的な鍼灸治療は明治以降、
幾度も苦難に遭遇いたしました。
その度に多くの先達が業界の
ために奔走して、鍼灸治療を守り
抜いて、今現在我々にそれが引き
継がれてきました。本校初代理事
長の武田武雄先生もそのお一人で
す。戦後GHQの鍼灸廃止要請に
対して、各師会に団結を呼びかけ、
何度も陳情のために上京され、つ
いには鍼灸治療の存続を勝ち取ら
れました。当時のGHQに対して、
敗戦国である日本の鍼灸師が物申
すということがどれほど困難で、
覚悟が必要なことであったか、そ
れを思うと胸熱くなる思いがいた
します。武田武雄先生は「結束と
団結が、その発展の礎である」と
説かれました。そして本校卒業生
である先生方が、その志を継いで、
卒業生同士が強いつながりを保
ち、お互いに助け合い、ともに成
長してゆく場として校友会を発展
させてこられました。そこには大
変なご苦労があったことと推察い
たします。改めて自分に手渡され
たものの重さと大切さを痛感いた
しました。誠に非力ではございま
すが、先輩方の志を継いで、校友
会発展のために身を惜しまず努力
する所存であります。校友会の先
生方におかれましては、ご協力、
ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお
願ひ申し上げます。最後になりま
したが、皆様方の益々のご健勝、
ご多幸をお祈り申し上げて挨拶と
させていただきます。

ご挨拶

理事長 武田 秀孝 (K10 J9)



本年も
恒例の校
友会総会
がスイス
ホテルで
開催され
ました。参加された皆さんには
お元氣な姿でお会いできて大変嬉
しく思いました。世の中が長引く
不況に加えて東日本の大震災でよ
り厳しくなる中、また医療費の抑
制や過当競争を強いられ続けている
にもかかわらず懸命に努力され頑張

っている校友の皆さんを見るにつ
け喜びに堪えません。
本学園も校友会、林利彦会長は
じめ各部会の会長・役員、そして
校友のバックアップを得て順調に
拡充、充実を図り、大きな発展を
させていただきましたことを皆さ
んに感謝申し上げます。
昨今、鍼灸、柔整は需給のバラ
ンスが崩れ、また行く行くは理学
療法も厳しい時代が来ると思われ
ますが、何れも「社会に役立つ道」
ですから、国民にとっては必要で

かつ期待をかけられているもの
で、力があれば、何も心配するこ
とはないので、これからも研鑽を
重ねてその要請にこたえて欲しいと
思います。

さて、本学園専門学校におきま
しては皆さんのお蔭で学生の確保
をすることができ、そして特には、
鍼灸国家試験で百パーセント合格
を達成したことでもあります。柔整、
理学療法においても八十六パーセ
ント以上の合格率で、一応良好な
結果で喜んでおります。

大学においては、理学療法学科
の第一期生を送り出すことがで
き、今回の校友会総会にも出席し
ていただきました。来年はヘルス
プロモーション整備学科の第一期
生を、再来年には保健看護学科の
第一期生が卒業し、この校友会に
大学部会として発足しますので、
校友会も賑やかになっていくのが
楽しみです。

校友会には数々の学園に対する
支援をいただいておりますが、昨
年より校友会奨学金を発給してい
たこと、大変感謝致しております。
校友の皆さんもこの厳しい社会
の中でますます研鑽をさせていただ
きその役割を果たしていただきた
いと思っております。

私共学園も大変厳しい競争の中
におかれています。教職員一丸
となつて歴史と伝統を維持し、こ
れからも臨機応変に対応し発展し
続けますので、今後とも校友の絶
大なご支援を賜りますことにお
願い致しますと共に皆さんの今後
益々のご健勝をお祈りしてご挨拶
といたします。

自分たちの進む方向が明らかにな
ることがあります。不安定で不安の多
い時期には、つい目先のことに心
を奪われ、何が真実か、何が本質
かを見失って、右往左往してしま
うことが多々あります。そのよう
な時に初心に戻り、理念に立ち戻
ることの大切さを思い知りまし
た。このたび会長就任の機会に、

自分たちの進む方向が明らかにな
ることがあります。不安定で不安の多
い時期には、つい目先のことに心
を奪われ、何が真実か、何が本質
かを見失って、右往左往してしま
うことが多々あります。そのよう
な時に初心に戻り、理念に立ち戻
ることの大切さを思い知りまし
た。このたび会長就任の機会に、

ご挨拶

柔整部会
会長 児玉 陽 (J23 K25)



平成二十三年度
多部会の会長とも連携を取り合い
関西校友会がますます発展してい
きますよう努力していきたいと思
っております。

柔整部会執行部のご協力に感謝申
し上げます。私ももう一期会長職
を続けさせて頂くこととなりました。
副会長には一谷勇一郎先生が
就任して頂き、執行部の刷新も図
っていきたくと思っております。
奈良県支部も活動をはじめ、他に
和歌山・遠く離れて九州でも支部
を作る話が進んでおります。また
今年度より大学理学療法部会が発
足し、来年24年度には大学ヘルス
プロモーション学部会も出来ま
す。現在五部会で活動しています。

ご挨拶

大学鍼灸
部会会長 黒山 紀男 (D6)



校友会
会員の皆
様には、
益々御清
栄のこと

柔整部会も若い先生方の協力を
得て、学術技術の向上を目指すよ
う刷新していきたいと思っております。
今年度も学術・柔道をはじめそ
の他情報提供等に力を入れて活動
して参ります。
これからの地域との交流、社会
への貢献として柔道をはじめ救護
活動・ホームページの開設、皆様
も興味あるものにはどしどしご参
加いただきますようお願いいたし
ます。
3月11日の未曾有の東日本大
震災で被災されました方につきま
しては心よりお見舞い申し上げます
とともに、多くの方々の尊い命が
失われたことに対し、深くお悔や
みを申し上げます。また、一日も
早い復興と皆様のご健康と心の平
安をお祈り申し上げます。
私の会長として2期目の在職中

ご挨拶

理学療法部会
会長 明比 大 (D5 P2)



このた
びの東日
本大震災
により、
お亡くな
りになられた方々に深い哀悼の意
を表するとともに、被害を受けら
れた皆さまに心からお見舞いを申
し上げ、あわせて一日も早い復興
をお祈り申し上げます。

私たち関西医療学園校友会理学
療法部会は、一日でも早い復興に向
け、ひとりの人間として、また理学
療法士という専門職としてできる
限りこれに協力してまいります。
この夏、サッカー女子ワールド
カップにおいて、なでしこジャパ
ンが見事に優勝しました。優勝
の原動力となったのは、日本を勇
気づける、がんばろう日本！とい

メールマガジンの登録もどん
どん増えてきています。月に1回程
度の発信です。まだまだ会員の
皆様のお役に立てるところまでい
っていないと思いますが、一人で
も多くの会員の登録をよろしくお
願いたします。

今年も関西校において校友会大
学鍼灸部会の学術研修会も開催予
定ですので、お友達に声を掛けて
いただき、お誘いあわせのうえ一
人でも多くの参加をお願いしま
す。
会員の皆様方のご健康と御多幸
をお祈りするとともに今までも同
様、校友会活動についてご理解ご
協力のほど宜しくお願いいたしま
して挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

大学理学療
法部会会長 西村 健 (UP1)



関西医
療学園校
友会大学
理学療法
部会の会
長を務め
させていただいておりま
す。西村健でございます。大学の
理学療法学科の卒業1期生であ
り、まだ大学理学療法部会の会員
は少ないですが、役員、会員の皆
様のご協力を頂き、精一杯務め
たいと思っておりますので、とて
も楽しみにしております。

最後にになりましたが、校友会の
更なる発展の為、校友会活動に積
極的に参加していきたいと思いま
す。又、準会員(学生)の皆様が
卒業されて校友会へ参加されるこ
とを、心よりお待ちしております。

次に理学療法士や他職種との連
携についてです。
昨今、急性期、回復期、維持期
の医療、介護の役割分担がより明
確になってきており、一人の患
者・利用者一人の理学療法士が
急性期から維持期まで対応するの
ではなく、理学療法士同士の連携
が求められています。また地域の
医師、看護師、ケアマネ、医療従
事者とチームでサポートするため
の連携も求められます。理学療法
士同士や他職種との連携には、お
互いを知る必要があります。各施
設や勤務しているスタッフの特徴
などの情報共有と理学療法士は何
ができるのかを他の職種に発信す
るとともに鍼灸、柔整、看護は何
ができるのかを知り、お互いの強
み弱みを理解しなければなりません。
校友会を通してお互いを知り、
チームとしてこれからの新しい社
会に貢献していきましょう。

また、遠方やご多忙により、な
かなか校友会の行事に参加できな
い先生方は、次に述べる連携にも
関わって参りますが、住所地近くの
校友とのネットワークづくりや、
メーリングリスト、ホームページ
を活用して最近の医療・介護の情
報発信などがあると思います。

臨床の現場で引き継ぎながら、常
に質の高い知識・技術を患者や利
用者に提供することです。我々は、
母校での教育があつて今がありま
す。なかなか一人で地道にコツコ
ツと継続することは骨の折れるこ
とですが、研修会などの行事を通
じて校友である先輩後輩との交
流、10月の研修会のように、大学
理学療法部会の先生方と机を並べ
勉強できる機会を設け、多くの仲
間と顔の見える、想いを繋ぐ連
携をとり、お互いの知識や技術の
向上に切磋琢磨することが重要な
ことではないでしょうか。

主な校友会理学療法部会の役割
とは、卒業教育の継続と理学療法
士や他の関連職種との連携ではな
いかと思います。
卒業教育の継続とは、教職員、
学校関係者が3年間、手塩にかけ
て育てた学生に対する、想いを

活動報告1

< 校友会 (本部会) >

関西医療学園校友会
平成23年度事業計画

自 平成23年4月 1日
至 平成24年3月31日

Table with 2 columns: Date/Event (e.g., 4月4日 平成23年度関西医療大学入学式に会長出席) and Date/Event (e.g., 11月 関西医療学園専門学校学祭への援助).

関西医療学園校友会
平成22年度事業報告

自 平成22年4月 1日
至 平成23年3月31日

Table with 2 columns: Date/Event (e.g., 4月1日 平成22年度関西医療大学入学式に会長出席) and Date/Event (e.g., 30-31日 関西医療学園学祭への援助).

平成23年度予算書

Budget table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 校友会費, etc.), 支出の部 (事業費, 役員会議費, etc.), 予算額, 決算額.

平成22年度会計報告

Accounting report table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 校友会費, etc.), 支出の部 (事業費, 役員会議費, etc.), 予算額, 決算額.

< 東洋医療部会 >

関西医療学園専門学校校友会
東洋医療部会平成23年度事業計画

自 平成23年4月 1日
至 平成24年3月31日

Table with 2 columns: Date/Event (e.g., 4月9日 関西医療学園専門学校第54回入学式に会長出席) and Date/Event (e.g., 11月 関西医療学園学祭への援助).

東洋医療部会平成23年度予算書

Budget table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 部会分配金, etc.), 支出の部 (事業費, 活動費, etc.), 予算額, 決算額.

関西医療学園専門学校校友会
鍼灸按部会平成22年度事業報告

自 平成22年4月 1日
至 平成23年3月31日

Table with 2 columns: Date/Event (e.g., 4月1日 平成22年度関西医療大学入学式に会長出席) and Date/Event (e.g., 31日 合同学術研修会開催).

鍼灸按部会平成22年度会計報告

Accounting report table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 部会分配金, etc.), 支出の部 (事業費, 活動費, etc.), 予算額, 決算額.

< 関西医療大学校友会 大学理学療法部会 >

関西医療大学校友会
大学理学療法部会平成23年度事業計画

自 平成23年4月 1日
至 平成24年3月31日

Table with 2 columns: Date/Event (e.g., 4月4日 平成23年度関西医療大学入学式) and Date/Event (e.g., 11月 関西医療大学学祭への援助).

大学理学療法部会平成23年度予算書

Budget table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 学術研修会費, etc.), 支出の部 (事業費, 役員会議費, etc.), 予算額, 決算額.

活動報告2

< 柔整部会 >

関西医療学園専門学校校友会 柔整部会平成23年度事業計画

Table with columns for month and activity details for the 2023 plan. Includes dates from April to November and various events like general assemblies and seminars.

関西医療学園専門学校校友会 柔整部会平成22年度事業報告

Table with columns for month and activity details for the 2022 report. Includes dates from April to November and various events like general assemblies and seminars.

柔整部会平成23年度予算書

Budget table for the 2023 department. Columns include '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure) with sub-categories like '事業費' (Program Expenses) and '会議費' (Meeting Fees).

柔整部会平成22年度会計報告

Accounting report table for the 2022 department. Columns include '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure) with sub-categories like '事業費' (Program Expenses) and '会議費' (Meeting Fees).

< 理学療法部会 >

関西医療学園専門学校校友会 理学療法部会平成23年度事業計画

Table with columns for month and activity details for the 2023 plan. Includes dates from April to November and various events like general assemblies and seminars.

関西医療学園専門学校校友会 理学療法部会平成22年度事業報告

Table with columns for month and activity details for the 2022 report. Includes dates from April to November and various events like general assemblies and seminars.

理学療法部会平成23年度予算書

Budget table for the 2023 department. Columns include '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure) with sub-categories like '事業費' (Program Expenses) and '研修会費' (Seminar Fees).

理学療法部会平成22年度会計報告

Accounting report table for the 2022 department. Columns include '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure) with sub-categories like '事業費' (Program Expenses) and '研修会費' (Seminar Fees).

< 関西医療大学校友会大学鍼灸部会 >

関西医療大学校友会大学鍼灸部会 平成23年度事業計画

Table with columns for month and activity details for the 2023 plan. Includes dates from April to November and various events like general assemblies and seminars.

関西医療大学校友会大学鍼灸部会 平成22年度事業報告

Table with columns for month and activity details for the 2022 report. Includes dates from April to November and various events like general assemblies and seminars.

大学鍼灸部会平成23年度予算書

Budget table for the 2023 department. Columns include '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure) with sub-categories like '事業費' (Program Expenses) and '役員会議費' (Board Meeting Fees).

大学鍼灸部会平成22年度会計報告

Accounting report table for the 2022 department. Columns include '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure) with sub-categories like '事業費' (Program Expenses) and '役員会議費' (Board Meeting Fees).

活動報告3

本部だより

- 平成二十二年度及び二十三年度現在までの会務報告を行います。
- 平成二十二年 九月五日
- 第16回校友会ゴルフコンペ 開催(天野山カントリークラブ) 九月十五日
- 米寿会員5名にお祝い品贈呈 九月二十二日
- 第2回総務・広報合同委員会 於：校友会室 九月二十九日
- 五役委員長会議開催 於：校友会室 十月十日
- 柔道部祝賀パーティに会長出席 十月二十日
- 会報「かんゆう」第25号発行(6279通発行) 十一月二十四日
- 関西医療学園専門学校 学園祭への援助 十月三十・三十一日
- 関西医療大学関医祭への援助 十一月三日
- 校友会兵庫県支部総会・懇親会に副会長出席 十一月二十四日
- 第三回理事会開催 於：校友会室
- 平成二十三年 一月八日
- 学園新年祝賀会に会長・副会長出席 一月十九日
- 校友会「迎随」広告に協賛 一月二十九日
- 校友会新年会開催及び各部会常任幹事・幹事会(天王殿) 二月十六日
- 第4回理事会開催 於：校友会室 三月十一日
- 平成22年度関西医療大学卒業式・謝恩会に会長出席 三月十二日
- 関西医療学園専門学校 第五十三回卒業式・謝恩会に会長出席 三月十八日
- 五役委員長会議を開催 於：校友会室 三月二十七日
- 第四回理事会の開催 代議員会開催 新幹事交流会開催 於：はなの舞 四月四日
- 関西医療大学入学式に会長出席 四月九日
- 関西医療学園専門学校 第54回入学式に会長出席 四月十五日
- 第1回理事会開催 於：校 友会室 五月二十五日
- 第2回理事会開催 於：校友会室 六月十九日
- スイスホテル南海大阪にて平成二十二年度総会開催、昨年に続き三百名を超える参加者を得て盛大な物となる。 七月十二日
- 第1回総務・広報合同委員会開催 於：校友会室 七月二十三日
- 新役員交流会(天王寺都ホテル) 八月二十六日
- 第2回総務・広報合同委員会開催 於：校友会室

平成23年度 新年会

平成23年の関西医療学園校友会の新年会が平成23年1月29日(土曜日)例年とおりの天王殿で盛大におこなわれました。雪の舞う中、児玉陽副会長の司会により林利彦会長の挨拶に続き、来賓の武田秀孝理事長に続いて吉益文夫関西医療大学学長・川本正純関西鍼灸柔整協同組合理事長の挨拶の後、関孝一監事の乾杯の音頭で始まりました。役員同士短い時間でしたが、お互いに交流や情報交換の間に時間も過ぎ明比大副会長の閉会の辞で無事に新年会が幕を下ろしました。



新役員会懇親会開催

7月23日(土)天王寺都ホテル5階高取の間に、新役員懇親会を開催致しました。

蝉の鳴き声がより一層本格的な夏の訪れを感じさせる中、新たに大学理学療法部会を加え、100名ほどの先生方にお集まり頂きました。

総合司会を大学鍼灸部会会長 黒山紀男先生。

林利彦校友会会長の挨拶に始まり、学園事務局と大学事務局との交流や、校友会役員の方々の親交で、学園として益々発展していききたい。また懇親会を通じて、いつでも役に立つ話ができるのが校友会の趣旨であると述べられた。

武田秀孝理事長のご挨拶では学園創立54年を向け、全国的に学校や大学の創

立がある中、社会に役立つ道は世の中に役立つ道であると、関西医療学園がリード出来るよう協力をお願いされました。

関西医療大学吉益文夫学長のご挨拶に続き、関西鍼灸柔整協同組合理事長川本正純理事長の挨拶があり、校友会監事関孝一先生の乾杯で懇親会が始まりました。

東洋医療部会、柔整部会、理学療法部会、大学鍼灸部会、大学理学療法部会、教職員の方で、各部長より自己紹介を行った。

和やかな雰囲気、各部会の先生方との団欒の時間を過ごし、恒例となった柔整部会橋本先生による柔道の歌と、鍼灸部会 山本 博先生による校歌を斉唱して頂き、名残惜しい中、万歳三唱で幕を閉じた。



活動報告4

平成22年度関西医療学園校友会兵庫支部総会・学術講習会・懇親会

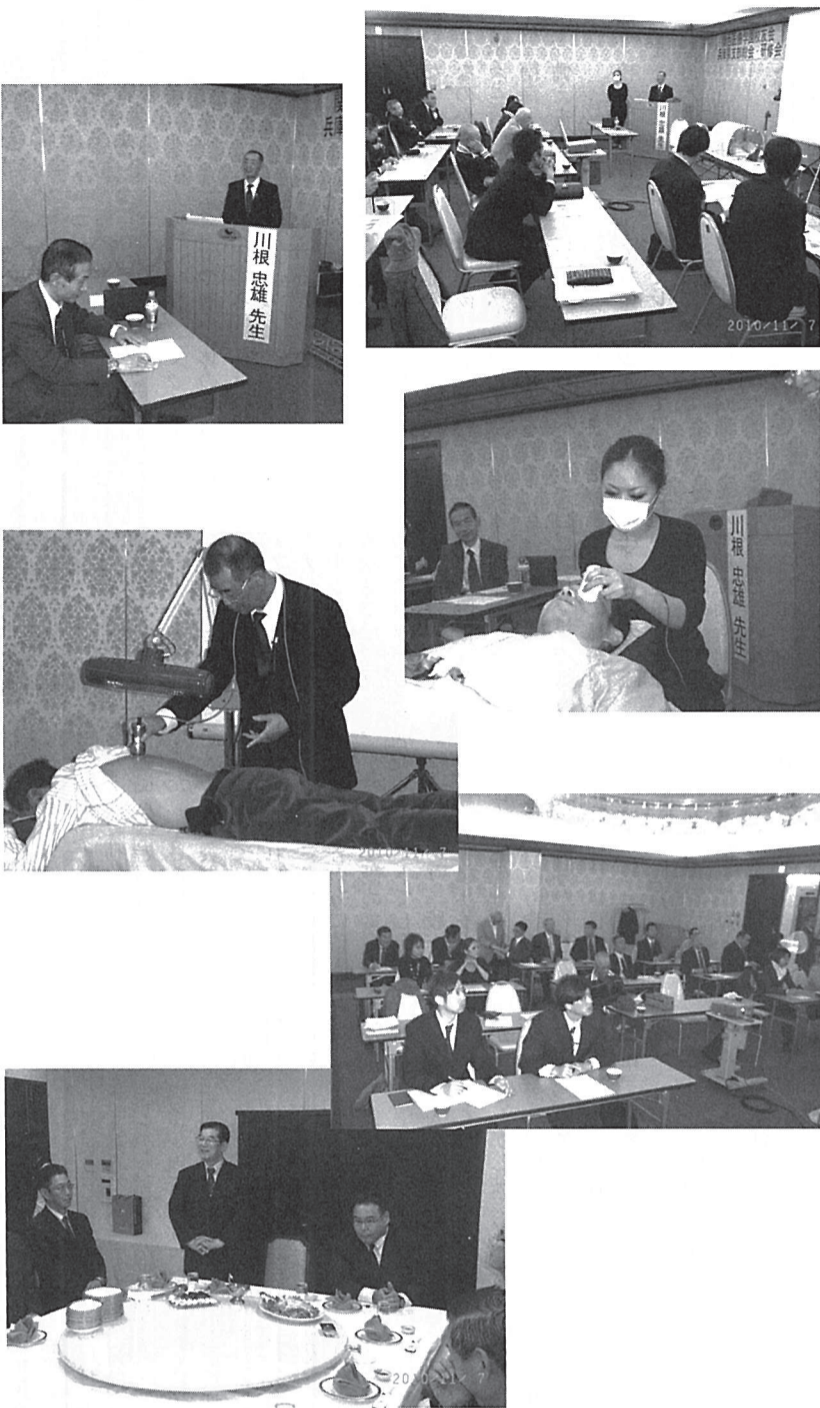
平成22年度関西医療学園校友会兵庫支部総会・学術講習会・懇親会が平成22年11月7日（日）にラッセホール（神戸市中央区）で開催されました。

久野利和支部長の挨拶から支部総会が開催された。議題が審議されました。

- 1) 平成21年度事業報告承認の件
2) 平成22年度事業計画承認の件
3) 平成21年度一般会計収支決算報告承認の件
4) 平成21年度特別会計収支決算報告承認の件
5) 平成22年度一般会計予算案承認の件
6) 平成22年度特別会計予算案承認の件

「美容・健康法と実技」と題して蒸シタオムレットとオイルスライドマッサージの講義と実技を講演していただきました。川根忠雄先生は川根指圧接骨院院長として活躍する一方、日本美容針灸協会専務理事を務め、ジョイホットエステ協会を設立。また治療器の開発・製造を手掛け、そして今回講習に使用した器具も川根忠雄先生が独自に開発した治療器です。

施術後、男性受講者は鏡を見ながらリフトアップした顔や身体を見てとても満足そうでした。この施術は気持ちいい、リフトアップするだけだけではなく、血行が悪くなると抵抗力が弱り細胞の活性化が衰えますが、ホットエステ器で皮膚温度を上げるオイルスライドマッサージを行い体温1度上げると免疫力が5〜7倍上がる。このことで美容と健康を提供する良い手技だと思いました。懇親会では初めて参加した一般会員や初めてお会いする先生と懇親を深めました。また、武田秀孝理事長から学校の現状や将来の展望、我々を取り巻く厳しい環境のことをお話しいただき、会員一同心を引き締め母校、先生方、校友会と手を携えて頑張っていくことを改めて確認し総会・学術講習会・懇親会が無事閉会いたしました。以上



平成21年度 事業報告 自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日
平成21年
5月8日 第1回本部会理事会
5月30日 校友会新役員交流会
6月26日 第2回本部会理事会
7月18日 平成21年度校友会総会
9月26日 支部役員会
11月3日 校友会兵庫県支部総会・研修会及び懇親会
平成22年
1月30日 校友会新年会
2月12日 第3回本部会理事会
3月28日 第4回本部会理事会

平成22年度 事業計画案 自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
平成22年
7月4日 平成22年度校友会総会
11月7日 校友会兵庫県支部総会・研修会及び懇親会
平成23年
1月 関西医療学園校友会新年会及び幹事会
3月 関西医療学園校友会理事会・代議員会
その他随時 役員会・理事会及び幹事会

平成21年度 一般会計収支決算報告 (単位:円)
収入の部: 前年度繰越金 1028319, 会費 44000, 支部助成金 276100, 雑収入 461
支出の部: 役員会費用 24667, 校友会本部理事会 5680, 総会資料コピー・切手等 49120, 会費等振込分 2840, 文具・ホームページ代 11523, 役員返金分 4000, 特別会計へ助成 100181

平成22年度 一般会計予算案 (単位:円)
収入の部: 前年度繰越金 1150869, 会費 32000, 支部助成金 150000, 雑収入 50
支出の部: 役員会費用 30000, 校友会・理事会・支部役員会 30000, 総会資料コピー・切手等 60000, 会費振込手数料 6000, 文具・ホームページ代 40000, 特別会計へ助成 124000

次期繰越金(A)-(B)=1150869
平成21年度の一般会計収支決算書類を詳細に監査したところ正当であると認めます。
川内 工一
中西 浩二
平成22年3月31日

自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日

平成21年度 特別会計収支決算報告 (総会・研修会及び懇親会) (単位:円)
収入の部: 前年度繰越金 0, 一般会計より補助金 100181, 学校・校友会よりお祝い 80000
支出の部: 会場費 8904, 講師料 30000, 懇親会・飲食代 141277

平成22年度 特別会計予算案 (総会・研修会及び懇親会) (単位:円)
収入の部: 前年度繰越金 0, 一般会計より 124000, 雑収入 60000
支出の部: 会議室・備品使用料 20000, 研修会講演御礼 30000, 懇親会・飲食費 124000, 研修会資料等コピー代 5000, 雑費 5000

次期繰越金(A)-(B)=0
平成21年度の一般会計収支決算書類を詳細に監査したところ正当であると認めます。
川内 工一
中西 浩二
平成22年3月31日

自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日

東北地方太平洋沖地震で被災された地域の皆様に心よりお見舞い申し上げます 被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます

東日本大震災から半年以上が経ちました。被災地では少しずつ前に進んでいく声は聞こえてきますが、まだまだ行方不明の方、避難生活を余儀なくされている方が数多くおられる事も事実です。

この様な災害に直面した時、我々は何が出来るか、何をしなければならぬのか、今、被災地に何が必要なのかを再度考え、今後確実に来ると言われている、東海、東南海、南海大地震に対しての心構えや、備えをしていきたいものです。

今回、校友会の会員の中で貴重な体験をされた方からの協力でレポートを頂きましたので、皆様にご紹介させて頂きます。

東日本大震災・災害鍼灸マッサープロジェクトに参加して

関西医療学園専門学校
東洋医療鍼灸学科 平成23年卒
三 木 貴 晴

国家試験も終わりホッとしていた3月11日、あの地震が起きました。その時は、実技の補講中で全く気づかず職場に戻って地震があったことを知りました。そして自宅に帰りニュースを見て事の重大さに気づいたのです。あの阪神大震災を思い出すような現実とは思えない映像が流れていたのは、みなさんもご存知の通りです。阪神大震災のとき大阪の中学生だった私は何か力になれないものかと考えたものでした。そんな東日本大震災の後、3月末で退職することが決まっていた私は何か運命を感じ被災地で役に立ちたいと思ったのです。しかし、まだ準備段階では正式には資格も持っていない私で役に立てるだろうかという不安もありながら情報を収集していました。

瓦礫撤去などの一般ボランティアは頻りに募集していたのですが、鍼灸マッサーボランティアの募集というのには情報がなく、個人的に行っても迷惑をかける可能性が高いので途方に迷っていた頃、ある先生に相談したところ災害鍼灸

で被害を受けられた方々など、ともあれ拍子抜けするくらい普通に生活ができる状態で、無駄になつた荷物もたくさんありました。ホテルに荷物を置いて向かった活動拠点は岩沼市民会館の避難所でした。小さな個室にベッドを1台置いて鍼灸ができるようなスペースを作っていました。基本的には避難されている方々が寝泊りしているところでの施術で、こちらから被災者の方に積極的に鍼灸マッサーを勧めていくような状態でのスタートでした。GW中ということもあり一般ボランティアスタッフはかなり多く、治療ボランティアの先生も首都圏の方が中心で北海道、私も含めた関西、地元名取市、海外からもカナダ在住の日本人、他には日本在住の中国人整体師の方などバラエティに富んだ施術者が12名もいらつしました。

そんな岩沼を拠点としたチームが担当したのは、岩沼市民会館・岩沼市役所・岩沼のボランティアセンター・名取市役所・名取消防本部・名取市文化会館とあり、日替わりで別の場所へ行くような状態でした。市役所では保健室を開放して下さったり、消防署から簡易ベッドを貸して下さったりと、前任の先生方や地元の方々の協力も得られ、順調に進みました。また、ちょうど定期的に仮設住宅へ移る人が増えてきている時期だったので、避難所でも空きスペースができて畳を敷き詰めた治療場所が作れたり、治療環境も充実してきていました。

そんなある日名取市文化会館へ移動する時、別の先生から沿岸部の被災状況を見ておいた方がいいと言われ、仙台空港の近くへ行きました。沿岸部へ行くとTVで見るとような状態で、1・2階部分がえぐれた建物、2階部分も崩れた家、瓦礫や土砂で塞がれた道路。言葉にならないというのはいくつかの状態なのだと思いましたが、私たちが治療していたのはそのような沿岸部から避難されて来ている方々だと思つたりは言葉が失つてしまいました。

その後到着した文化会館はこの辺りの地域でも津波で亡くなった方が一番多い地域だそうです。避難所自体がガラス張りの部分が多く明るいせい、岩沼市民会館と比べて被災者の方々が明るく子供たちも元気な印象を受けました。また亡くなった方が多いということから有名名の慰問も多いそうで、私が施術に行った日に大勢芸能人が来たのでこちらに人が殺到し、治療にならない時間もありました。他にはボランティアセンターでも治療したのですが、泥かきボランティアに求められる方は普段100人程度らしいのですが、GW中で希望者が殺到しピーク時には800人以上も来られたそうで、日本も捨てたもんじゃなないと思つきました。

しかし被災者でもあるそのスタッフの方々はかなり疲れており、そのケアも大事な仕事の一つでした。被災者の健康状態はというと、避難所の硬い床の上に敷いたダンボールと布団だけでは勿論肩こり・腰痛・膝痛など痛みが出る方も多く、慣れない環境での生活からストレスを溜めている方もたくさんいました。そして最近でこそ報道されるようになりましたが、そんな生活の中で血圧の高くなる方がかなり多く見受けられました。毎回治療前に問診しながら血圧を測るのが決まりだったので、かなり高いのが保健師の方に引き継ぐということが少なからずありました。同じようにボランティアで来られていた保健師と連携して治療にあたるというのは重要なポイントの一つでした。

そんな中震災前後に軽い脳梗塞をされた男性を前任の先生が鍼灸で治療していただき、鍼灸治療される方がいなかった為、新米鍼灸師である私に引き継いで行かれたのですが、ある日「頭がクラクラして、ろれつが回りにくい」と言われて治療室に連れられました。血圧を測るとかなり高くなっており、私自身もかなり緊張しながら治療に入ったのですが、治療を進めていくと「頭のぼせた感じが減ってきた」と仰つたので続けていくと、治療後普段通りの血圧に戻つていたので、患者さん喜んでくださりホッとしました。これは新米鍼灸師としては少し自信になったのでありますが、また学校や勉強会に教えてくださった先生方に感謝の瞬間でもありました。

謝した瞬間でもありました。最後に私はこの短い5日間ですが、大変貴重な体験をしてきました。嬉しかったこと、残念だったこと、自分の無力さも思い知らされました。例えば嬉しかったのは、東北という遠い場所でも同じように患者さんに喜んで頂けたこと、ボランティアに就いてよかったこと、残念だったのは被災地で過酷な生活をしながらも懸命に被災者の為に活動する自衛官の方々の治療もできればいいのになと思つたこと。そして家族を失つて本当に塞ぎこんでしまつていて方には声すらかけられない状態だったことには無力さを痛感しました。他にも思い出せばきりがなほどの経験ができたのは確かです。日本にいる限り自分の近くで地震がいつ起こってもおかしくない状況です。いざ地震がきたときに慌てず対応できるようにこういう経験をしておかれない方がいい活動をしていくか。またこういう活動をすることで世間に鍼灸マッサーの良さがわかってもらえるようになれば、こんなに嬉しいことはないと思います。

なお災害鍼灸マッサープロジェクトは8月1日現在も東北で活動しているそうです。現在は団体としても大きくなってきており、被災地までの交通費などの援助も出るようなので、興味のある方は下記URLまでアクセスして頂き詳細を確認して頂ければと思います。
<http://sinkyu.sos.jindo.com/>

関西鍼灸大学 平成19年卒 鍼灸学科 岩 祖 龍 也

3月11日、東日本大震災が起きた。僕はテレビをつけてみていたが、家にもあまり情報が入ってこない、何が本当なのかよく分からずモヤモヤしていた。

そんな日を過ごす中で、こうなつたら現地に行つて実際にどうなっているのか肌で感じたいと思つた。また何が出来るかわからないが少しでも役に立ちたいと思つた。これは新米鍼灸師としては少し自信になったのでありますが、また学校や勉強会に教えてくださった先生方に感謝の瞬間でもありました。

最後に私はこの短い5日間ですが、大変貴重な体験をしてきました。嬉しかったこと、残念だったこと、自分の無力さも思い知らされました。例えば嬉しかったのは、東北という遠い場所でも同じように患者さんに喜んで頂けたこと、ボランティアに就いてよかったこと、残念だったのは被災地で過酷な生活をしながらも懸命に被災者の為に活動する自衛官の方々の治療もできればいいのになと思つたこと。そして家族を失つて本当に塞ぎこんでしまつていて方には声すらかけられない状態だったことには無力さを痛感しました。他にも思い出せばきりがなほどの経験ができたのは確かです。日本にいる限り自分の近くで地震がいつ起こってもおかしくない状況です。いざ地震がきたときに慌てず対応できるようにこういう経験をしておかれない方がいい活動をしていくか。またこういう活動をすることで世間に鍼灸マッサーの良さがわかってもらえるようになれば、こんなに嬉しいことはないと思います。

山道をぬけ、広がった風景をみたととき言葉が出なかつた。まるで戦場みたいだった。テレビで見るとは全然違ふかにひどく、臭いもひどかった。避難所では多くの人が家をなくし、ライフラインも整っていない状態で十分な暖も取れず生活がなされていく。そんな厳しい環境の中、医師の名看護師5名が常駐し、皆さん頑張つておられ、僕も避難所に到着してすぐに現場の看護師さんにマッサーを希望されている方を紹介していただき活動を始めた。

避難所では家が流されたり、家族の誰かを亡くしたり行方不明で見つからない方が多くいることをテレビで見ていた。僕は最初その人達とどう接すればいいのかわからなかつた。しかし、実際接してみると「どこから来たの」「遠くからありがとう、本当に助かります」など反対にあたたかい言葉をいただき、「すこし不安だけど、前を向いていくしかない」などの力強い言葉をいただき、いつのまにか僕の不安もなくなつていった。

でも実際はそうではなく、しばらくして余震がくると、さっきまで無邪気に遊んでいた子供が急に泣き出したり、大人も「地震だ。大丈夫かな」と表情が暗くなつたりしていた。

実際に、お話を子供達と遊ばせていたくうちに、子供は子供で親に気を使って明るく振舞っていたり、大人は大人で明るい表情、力強い言葉の裏では不安や悲しみと戦いながら必死に前を向いて生きていること痛感させられた。

現地では、情報がほとんどなく、ボランティア活動で忙しかつたため、自分自身あまり考える時間がなかつた。しばらく被災地について、帰ってきてニュースやネットなどで被災地の映像を見ると、改めて自分が今生きていること、友人や家族がいることの幸せを身にしみて感じる。また同時に被災者の人達のことを思うと、罪悪感に似た気持ちもある。

僕が行かせていただいた時期は、瓦礫作業などでみんな忙しく働いていた。本当は心身共に疲れているのに、明るく接してくれていた。また「今は忙しいから、あまり色んなことを考える時間もない」とも言っていた。

たぶんこれから先、復興が進むにつれ自分の時間もできてくる。そんなとき、今まで我慢していた悲しみや不安が急に押し寄せてくると思う。本当に大変で、また被災者の人達をサポートする僕達にとってはこれからの本場が大切な時期だと思つた。

各部会だより

東洋医療部会活動報告及び計画

平成22年度事業報告
平成22年
4月10日 関西医療学園
専門学校入学式出席
7月4日 関西医療学園
校友会総会
8月18日 五役委員長会議開催
於：校友会室
20日 第1回総務・広報合同
委員会開催 於：校友会室
22日 第2回総務・広報合同
委員会開催 於：校友会室
29日 五役委員長会議開催
於：校友会室
10月24日 第3回理事会開催
於：校友会室
31日 合同学術研修会開催（鍼
灸按部会・大学鍼灸部会） 於：
関西医療大学5号館 3階講堂
平成23年
1月7日 五役委員長会議開
催 於：校友会室
8日 学園新年祝賀会に会長出席
19日 学友会「迎随」広告に協賛
29日 校友会新年会開催及び各
部会 常任幹事・幹事会（天王殿）
3月11日 平成22年度関西医療
大学卒業式・謝恩会に会長出席
12日 関西医療学園専門学校第53
回 卒業式・謝恩会に会長出席
18日 五役委員長会議開催
於：校友会室
27日 第4回理事会開催 於：
関西医療学園専門学校大ホール
代議員会開催 新幹事交流会
開催 於：はなの舞
今後の事業予定について
10月 関西医療大学鍼灸部会
と合同学術研修会
平成24年
1月 関西医療学園校友会新年会
3月 常任幹事会・幹事会開
催・代議員会・新幹事交流会

関西医療学園校友会

平成二十一年度事業として校
柔整部会活動報告

友会総会（スイスホテル南海大坂）
に参加、校友会奨学金への助成、五
役委員長会議に出席、橋本等先生を
講師に迎えて学術研修会の開催、全
国養成学校柔道大会への援助及び女
子二部優勝・男子準優勝祝賀会への
参加、関西医療学園柔道大会への
協力、他校学術研修会へ参加協力、
地域振興として住吉区民祭りでの
PR活動、柔道大会での救護活動
特に近隣の柔道連盟主催の大会・実
業団・学生連盟大会では医師と協力
の下、救護活動に協力及び関西医療
学園のPR活動、大阪市南区柔道
大会への協力及びPR活動、兵庫県
支部総会へ出席、平成二十三年に入
り、本部会での新年会及び幹事会・
常任幹事会の開催、三月には関西医
療学園卒業式・謝恩会への出席、常
任幹事会・幹事会において事業報
告・会計報告・監査報告・事業計
画・予算案の審議を了承いただきました。
一昨年ホームページ
http://www.kansai-koyukai.jp/を
新しく開設しました。どうぞ皆様にご
覧頂きますようお願いいたします。
今年度も事業活動に努めて参り
ますので皆様方のご協力を賜ります
ようお願い申し上げます。

関西医療学園校友会
理学療法会報告
平成22年度事業報告
平成22年
4月7日 第1回学術委員会
開催 於：校友会室
6月26日 第1回常任幹事
会・幹事会 於：西の舞
7月4日 平成22年度関西医
療学園校友会総会 於：スイ
スホテル南海大坂
8月31日 第2回 学術委員会
開催 於：校友会室
9月5日 学術研修会開催
於：関西医療学園専門学校
11月28日 小児領域研究会開催
於：関西医療学園専門学校
平成23年
1月29日 関西医療学園校友
会新年会 於：天王殿
1月29日 第2回常任幹事
会・幹事会 於：天王殿

3月27日 第3回常任幹事
会・幹事会 於：関西医療学
専門学校
3月27日 新幹事組織説明会
および交流会
平成22年度事業報告
平成22年
10月30日（土）・31日（日）
関西医療大学「関医祭」に協賛
10月31日（日） 鍼灸按部会・大
学鍼灸部会 合同学術研修会開催
新築された関西医療大学講堂に
おいて開催いたしました。関医祭
と日程を重ねたこともあり、約1
40名の方の出席を頂きました。
テーマ「産科領域における
鍼灸治療の実践
内容①「逆子における
鍼灸治療の実践
講師・小井戸善彦先生
（せりえ鍼灸院長）
内容②「不妊症に対する
鍼灸治療の実践
講師・鈴木裕明先生
（明生鍼灸院長）
11月24日（水）第3回理事会
出席開催
平成23年
1月8日（土）学園新年祝賀
会に会長・副会長出席
1月19日（水）学友会「迎随」
広告に協賛
1月29日（土）校友会新年会
開催及び各部会常任幹事会・
幹事会開催 於：天王殿
2月16日（水）第4回理事会
開催
3月11日（金）平成22年度関西
医療大学卒業式・謝恩会に会長出席
3月12日（土）関西医療学園
専門学校 第53回卒業式・謝
恩会に会長出席
3月18日（金）五役委員長会
議出席 於：校友会室
3月27日（日）第4回理事会
及び代議員会開催 於：関西
医療学園専門学校大ホール
新幹事交流会開催 於：はなの舞
第2回常任幹事会・幹事会開催
於：関西医療学園専門学校新館

鍼灸按部会・大学鍼灸部会合同学術研修
会開催を新築された関西医療大学講堂において開催いたしました。
当日は、関西医療大学の関医祭と日程を重ねたこともあり、約1
40名の方の出席を頂きました。
今回は「産科領域における鍼灸治療の実践」というテーマで、実
際に開業されている二人の先生にご講演を頂きました。
内容①「逆子における鍼灸治療の実践」
講師・小井戸善彦先生（せりえ鍼灸院長）
逆子の鍼灸治療において、「至陰穴」にお灸をするというのは学校
で習うような教科書レベルの基本です。ただ、実際に、臨床の場
において、逆子の妊婦さんと出会うことは少なく、どこまで効果があ
るのかは不明です。小井戸先生は、女性のための治療院を開設し、
近隣の産婦人科医院と提携をし、治療をされています。その効果に
関しても統計学的に解析をし、約9割の方の逆子が改善したという
実例を報告されていました。産婦人科医からも信頼を得て、紹介さ
れているそうです。
講義の内容は、逆子の治療だけに限定せず、女性に対する治療
の実例を紹介して頂きました。逆子に関しては、そうなる理由は科
学的に説明できていません。ただ、逆子になるというのは、病気で
はありませんが、胎児の成長の過程で生じるものです。その原因と
しては、東洋医学的には母体の身体のバランスが崩れていることが
多く、そのバランスを調整することが、よりよい母体を作ることと
なり、身体環境を整えて、胎児が動きやすい環境になり、本来の正
常な位置に戻ることが多いとおっしゃっていました。
なかなか、妊婦の治療をする機会が少ないのですが、参考になる
とさせて頂きたいと感じました。

《震災関係お礼状等》
感謝
この度は、東日本大震災被災者に対し、
平素よりご支援をいただき、誠に有
りまして、心より感謝申し上げます。
また、被災者支援活動に協力いただき、
誠に有ります。
今後も被災者支援活動に協力し、
被災者の方々の生活の改善に努めま
すこととさせていただきます。
関西医療学園校友会 謹言
平成23年3月27日

鍼灸按部会・大学鍼灸部会合同学術研修会開催

平成22年10月31日（日） 鍼灸按部会・大学鍼灸部会合同学術研修
会開催を新築された関西医療大学講堂において開催いたしました。
当日は、関西医療大学の関医祭と日程を重ねたこともあり、約1
40名の方の出席を頂きました。
今回は「産科領域における鍼灸治療の実践」というテーマで、実
際に開業されている二人の先生にご講演を頂きました。
内容①「逆子における鍼灸治療の実践」
講師・小井戸善彦先生（せりえ鍼灸院長）
逆子の鍼灸治療において、「至陰穴」にお灸をするというのは学校
で習うような教科書レベルの基本です。ただ、実際に、臨床の場
において、逆子の妊婦さんと出会うことは少なく、どこまで効果があ
るのかは不明です。小井戸先生は、女性のための治療院を開設し、
近隣の産婦人科医院と提携をし、治療をされています。その効果に
関しても統計学的に解析をし、約9割の方の逆子が改善したという
実例を報告されていました。産婦人科医からも信頼を得て、紹介さ
れているそうです。
講義の内容は、逆子の治療だけに限定せず、女性に対する治療
の実例を紹介して頂きました。逆子に関しては、そうなる理由は科
学的に説明できていません。ただ、逆子になるというのは、病気で
はありませんが、胎児の成長の過程で生じるものです。その原因と
しては、東洋医学的には母体の身体のバランスが崩れていることが
多く、そのバランスを調整することが、よりよい母体を作ることと
なり、身体環境を整えて、胎児が動きやすい環境になり、本来の正
常な位置に戻ることが多いとおっしゃっていました。
なかなか、妊婦の治療をする機会が少ないのですが、参考になる
とさせて頂きたいと感じました。

内容②「不妊症に対する鍼灸治療の実践」
講師・鈴木裕明先生（明生鍼灸院長）
不妊症は社会的な問題で、様々な不妊治療が行われています。実際
に、不妊治療は保険適応外の自費治療であるために、経済的な負担
も多く、やめてしまうケースもあるようです。以前から、不妊症に
対する鍼灸治療は効果的であると聞いていたのですが、実際の治療の
話を聞けるということで、非常に興味がありました。
不妊症に関して、精子の数や卵子の異常などが原因となる場合も
ありますが、多くの場合は、そういう原因が無いのに、不妊である
という方がおられるようです。そういう場合は、鍼灸治療により、
体調を整えながら妊娠しやすい身体環境を整えて、妊娠を待ちます。
妊娠に関わる臓器に直接治療をしないので理解しにくく、効果が実
感できるまで時間がかかりますが、日々の体調が良くなり、ホルモ
ン薬による副作用が辛い場合でも副作用が緩和されるなど、不妊治
療中の心身両面の不調にも効果が期待できます。また、体調が良く
なることは、妊娠中のトラブル予防や体力が必要な出産や産後に向
けた体作りにも役立つと考えられています。現代病といわれる、不規則
な生活や、食生活、ストレス過多など、そういうことが不妊につな
がる場合も多くあり、その生活を改善することが大きな効果を発揮
するそうです。
今回は「産科領域における鍼灸治療の実践」というテーマで二人
の先生に講義をして頂きましたが、現場で使える治療の講義であっ
たので、非常に勉強になりました。

校友会 大学鍼灸部会 広報委員長 三好 直輝



A collection of donation receipts and certificates from the Kansai Medical University Alumni Association and related organizations, including amounts like ¥100,000 and ¥100,000.

柔道整復並びに鍼灸マッサージの計算事業 開始より約1年 組合員数は徐々に増加中!!

謹啓、3月11日（金）に発生しました三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖地震により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりのお見舞いと一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

関西鍼灸柔整協同組合は、学園並びに校友会様の多大なご支援のもと平成19年3月設立後、平成22年9月より計算事業を開始するに至りました。

本協同組合の基本理念は、「法」に則った真摯で誠実な姿勢であり、学園卒業生をはじめ、御同業各位に対し低料金の計算事業の提供であります。現在、御陰様で組合員数は徐々にではありますが増加傾向にあります。しかしながら、本学園卒業生様より他の養成施設卒業生様の入会者数が上回っている状況であります。

今後も学園の卒業生をはじめとして、多くの方々にご利用いただければと熱望しております。つきましては、学園の専任・非常勤の先生方また職員各位におかれましては、ご多忙の事とは存じますが、機会がございましたら在校生、卒業生へ本組合への入会勧誘を賜ればと願っております。

未だ微力な組合ではございますが、関西医療学園様、関西医療学園校友会様の益々の発展のためにも尽力していく所存でございますので、関係各位におかれましては旧倍のご支援、ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。 謹言

速報!!

コンピューターによるマッサージの保険請求システムもほぼ完成し、10月より組合員の皆様にご提供できるようになります。

関西鍼灸柔整協同組合
〒558-0011 大阪市住吉区荻田6-18-13
TEL.06-6608-8226 FAX.06-7494-5917
<http://www.eonet.ne.jp/~kansai-kumiai>
info_ksjk@iris.eonet.ne.jp



関西医療学園専門学校校友会東洋医療部会 関西医療大学校友会大学鍼灸部会 平成23年度 合同学術研修会のお知らせ

- ◎テーマ/「うつ病に対する鍼灸治療」
- ◎開催日/平成23年10月30日（日）
- ◎場所/〒590-0482 大阪府泉南郡熊取町若葉2-11-1
TEL.072-453-8251（代）
- ◎会場/関西医療大学5号館 3階講堂
- ◎受付/12:20～ ◎開会/12:50～ ◎聴講費/無料
- ◎備考/
 - ・校友を対象とした研修会ですが、校友からの紹介があれば本学以外からの参加も可能です。
 - ・学生（準会員）は、当日受付にて学生証を持参して下さい。

□基礎講座（13:00～13:50）
「うつ病の基礎とうつ病に対する東西統合医学」
関西医療大学総合医学部 心身・精神医学分野心身医学研究センター准教授 近藤哲哉 先生

□シンポジウム（14:00～15:20）
「うつ病に対する基礎と臨床のクロストーク」
①「うつ病（うつ状態）への鍼灸治療—脳報酬系を中心に—」
京都府立医科大学 法医学教室大学院 船木宏直 先生
②「うつ病に対する鍼灸治療のエビデンスはあるか」
森ノ宮医療大学研究員、関西医療大学準研究員 保坂政嘉 先生
③「精神科疾患を扱う難しさ—うつを例に—」
（社）京都府鍼灸師会学術部長、なかむら第二針灸所院長 中村一徳 先生

□教育講演（15:30～16:30）：「うつ病の臨床と現代」
関西医療大学 心身・精神医学教授 郭 哲次 先生

なお、当日は関西医療大学開医祭（学園祭）が開催されております。ご家族で是非お越し下さい。

主催 関西医療学園専門学校校友会東洋医療部会・関西医療大学校友会大学鍼灸部会
後援 関西医療学園校友会

第44回

社団法人 全国柔道整復学校協会 柔道大会 (東京大会)

女子1部
準優勝

男子1部
準優勝

【日時】平成23年8月11日（木）
【会場】東京武道館



優秀選手賞

男子 小野 翔太
女子 仲井 樹里

第44回全国柔道整復学校協会柔道大会 男子1部準優勝・女子1部準優勝

8月11日(木)、東京武道館に於いて、「(社)全国柔道整復学校協会第44回柔道大会」が開催された。

今年も猛暑の中、全国から今大会の為に力をつけた選手たちが大勢駆けつけた。また今年は、オープン参加となった為、学校協会に属していない学校の参加も増え、大会がより一層熱狂な雰囲気になっていった。

本校は、去年女子の2部優勝という栄光に輝き、男子も、全戦を尽くしたが決勝で了徳寺学園の前に敗れ9年連続準優勝と長年にわたり優勝から遠のいていく。

しかし、本校は全国でも名を馳せる名門校、それぞれの不安要素を抱えつつも選手一丸となつて「今年こそは優勝だ」と心に強い気持ちを抱き、優勝という名の頂きをつかみ取る為、稽古を積んで東京武道館へと乗り込んだ。

予選リーグ一回戦は、福岡医療専門学校との対戦、先鋒の小野選手は小柄ながらもキレのある技師、大外刈りで有効を先制し、すぐに払い腰で見事な一本を取り先鋒として良い流れを作った。次峰の杉本選手は相手選手が技を掛けてきたのを潰し巧みな十字固めにより一本、五将

の松浦選手は調子がいいいちゃだつたものの、得意の小外刈りで一本を取った。次の中堅の湖城選手は相手選手の払い巻き込みにより袈裟固めで一本を取られた。しかし、次の三将宮下選手は関西医療学園のエース。宮下選手の前では相手選手は何も出

来ないままあっさり一本を取りこの時点で勝ち点が付き、副将の山本選手も小柄ながらも経験と勝負勘により優勢勝ち、大将の中川選手も払い腰で優勢勝ちと結果6-1で初戦の重圧感を押しつけて勝ち進んだ。

次の予選リーグ2回戦は福岡医療専門学校との対戦、小野選手、杉本選手ともに一本を取り、幸先良い流れであったが、松浦選手が優勢負け、湖城選手が一本負けと不安な試合流れになつたが、宮下選手が難なく一本勝ちで流れを戻した。後は副将の山本選手と大将の中川選手、負けは許されないと引いたプレッシャーの中、両者とも引き分け

により2回戦を突破した。これにより男子はリーグ戦を1位通過し4強にコマを進めた。一方、去年2部で優勝をした『女子柔道部』。前年度一年生で活躍したメンバーに新しいメンバーを加え今年も悲願の1部優勝を目指し東京武道館に臨んだ。

その一回戦、相手は福島医療専門学校、先鋒の門池選手は今年加入のメンバー、相手選手と接戦するも優勢負け、次の仲井選手は去年の最優秀選手、膝の負傷も見られたが一方的な試合展開により一本勝ち、大将の辻本選手は引き分けとし、内容勝ちで予選リーグ1回戦を勝利で収めた。

次の予選リーグ2回戦は米田柔整専門学校、先鋒の門池選手は調子が上がらずの試合展開、もうひとつの所で技が掛からず引き分け、しかし去年の優勝メンバーを抱えたチーム、仲井選手、辻本選手ともに一本勝ちを収め予選リーグ1位通過で決勝に駒を進めた。

女子が決勝へ駒を進める中、男子4強の試合が始まった。しかし、決勝リーグに長年に渡り関西医療学園柔道部を苦しめてきた了徳寺医療学園が、まさかの予選敗退し姿を消すといった大波乱が起こる中、まもなく試合が始まろうとしていた。

相手は東京柔道整復専門学校、大学卒の柔道経験者が大半を占めるチーム、一抹の不安を抱えながら先鋒戦が始まった。小野選手は試合早々に相手選手の股倉に潜り込み得意の背負い投げで一本勝ちを収め試合の主導権

を掴んだ。次の杉本選手も豪快な背負い投げにより一本勝ちとし、次の三将戦に繋いだ。五将戦は、松浦選手の不調により、北真選手が交代し試合に出たが、力不足の為、試合早々に一本負けとなった。「切り替えていこう。」と監督の激により、次の中堅の湖城選手が優勢勝ち、宮下選手に繋ぎ、宮下選手が無理なく寝技により一本勝ちとし、この時点で決勝進出が確定した。

次の副将戦は背負い投げで有効を奪い、そこからの得意の寝技により一本勝ちを収め、大将の中川選手が内股により一本勝ち。今年も絶対的な選手が少なく、決勝に駒をすすめるのは厳しいかもしれないと言われていたが蓋を開ければ、そこは伝統校の意地、強い気持ちでここまで勝利を積み上げてきた。「目指すは頂上、2番は要らない」関西医療学園柔道部総出で『関西医療学園優勝奪還計画』を始動する為、男女ともに決勝の火ぶたが落とされた。

女子は、去年1部優勝、名実ともに強敵の東京柔道整復専門学校が会場で待ち構えていた。森岡総監督率いる女子柔道部は力強い足取りで会場に乗り込んだ。両応援席から熱い声援が掛かる中、試合は始まった。先鋒の門池選手を迎えるのは東京柔道整復専門学校の秋元選手、両者ともに先鋒戦らしく素早い展開で攻防が続き均衡した試合流

れであったが、一瞬の隙から技を崩され抑え込みにより一本負けとなった。次の中堅戦、仲井選手を迎えるのは川崎選手両者ともに一歩も引かない状態で仲井選手の攻撃も空しく時間いっぱいを迎え引き分けとなった。残すは大将の辻本選手、迎えるのは太田選手、先鋒戦で一本負けを記している為、辻本選手は何が何でも一本勝ちを取らなくてはならない状態から「初め」の合図とともに試合が始まった。連続攻撃で押しつつも効果的な一撃が出ず、勝負に出た大外刈りが仇となった。それを待っていたと相手選手が小外刈りで返し審判の「一本」という声が会場に響いた。相手方の応援席では歓喜の声が響き、結果2対0で東京柔道整復専門学校が2年連続で優勝し関西医療学園女子柔道部は準優勝という結果に終わった。

一方、男子決勝戦が始まろうとしていた。迎えるは勝利を重ねて勢いを付けて来た日本柔道整復専門学校、両者ともに長きに渡り了徳寺学園専門学校が保持してきた優勝を奪う好機と力が入っているのが感じられた。観客席のざわめきが静まり試合が始まった。先鋒戦、小野選手を迎えるのは杉本選手、試合早々に観客席が大歓声に包まれた、小野選手が場外際、完璧な背負い投げで開始30秒以内で豪快な一本勝ちを収めた。次の次

峰戦は、「頼れる男」杉本選手、迎えるは全日本学生選手権でも優勝を取っている横尾選手、杉本選手の猛攻をうまくかわしきり杉本選手が勝負に入った内股を内股透かして回され杉本選手が一本負けを奪われてしまった。これで1対1のイーブンになった、次の五将戦北嶋選手を迎えるのは土屋選手、しかし力の差が大き過ぎた為か、開始早々に一本負け、続く中堅の湖城選手も小山選手にも善戦するも相手選手に投げられ一本負けと劣勢に立たされた。次の試合は三将の宮下選手、絶対エースの貫禄で相手を寄せ付けぬ柔道により潰して抑え込み一本勝ちとし望みを副将戦、大将戦に繋いだ。副将の山本選手は、小柄ながらも持ち味の粘り強い柔道で試合を盛り上げて来た、みんなの期待を背に、試合が始まった。まず動きの中で相手を翻弄させ連続技、寝技へと持ち込むように持つていくものの、さすがは決勝戦と言ったところか必勝パターンに持ち込めず引き分けと善戦した。いよいよ大将戦へと来た、泣いても笑っても、これが最後の試合となる。得点は2対3決勝戦は全てが一本といった結果、大将の中川選手は是非でも一本勝ちが絶対条件、次に

つなげば、絶対的エースの宮下選手という場面、中川選手は皆の期待を感じたのか気合十分、「こいつ」大きな雄叫びを上げ試

合が始まった。中川選手は相手選手に組もうとしても逃げ姿勢を見せる。一本さえ取られなければ勝ちだと確信しているのか終始逃げたが、中川選手も掴んだ瞬間に技を掛け、優勢ポイントを重ねるも、一本が取れずに時間いっぱいとなり、3対3の内容で日本柔道整復学校に負け、今年も準優勝となった。

結果は残念ではあったが、夏の暑い中全員が一丸となつて稽古に励んだ選手たちにとっては優勝以上の大きな価値を手に入れたのではないかとと思う。この大会が最後となる3年生の選手たちは次に国家試験という大きな試合がある。柔道部で鍛えられた、忍耐力、精神力、体力を

最後に精進して頂きたい。最後にになりましたが、校友会の皆様方の盛大な応援、激励により全力で試合に臨みました事を心より感謝申し上げます。今年度も選手一同、優勝に向けて前年度よりも日々の稽古に邁進致しますので、変わらぬご支援、御協力を賜りますよう、宜しく

お願い申し上げます。

お願い申し上げます。



関西医療学園専門学校 平成24年度 試験日程及び試験科目等の概要 【内部進学試験】

学園コーナー

Table with 4 columns: 対象 (Target), 募集学科 (Enrollment Course), 願書受付期間 (Application Period), 備考 (Remarks). Rows for A日程 and B日程.

※「対象」欄の「専門学校」は、関西医療学園専門学校各学科、「大学」は、関西医療大学からの募集です。

関西医療学園専門学校 平成24年度 試験日程及び試験科目等の概要

Main table with 5 columns: 学科 (Course), 試験区分 (Exam Category), 試験日 (Exam Date), 願書受付期間 (Application Period), 試験科目 (Exam Subject). Rows for 東洋医療学科, 東洋医療鍼灸学科, 柔道整復学科, and 理学療法学科.

※本学園出身者の学費減免 関西医療学園専門学校または関西医療大学を在学又は卒業の方が、本校の入学試験を合格されすと、1年前期授業料から40万円減免となります。

平成23年実施 国家試験日及び合格者数

平成22年度 関西医療学園専門学校 卒業生

	平成22年度卒業生			既 卒 者			試験日	合 格 発表日
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率		
あん摩マッサージ指師	31	31	100.0	0	0	—	2/26	3/28
はり 師	96	96	100.0	13	6	46.2	2/27	3/28
きゅう 師	96	96	100.0	14	7	50.0	2/27	3/28
柔道 整復 師	104	90	86.5	22	8	36.4	3/6	3/28
理学療法士	30	26	86.7	0	0	—	2/27	3/31

平成22年度 関西医療大学 卒業生

	平成22年度卒業生				既 卒 者			試験日	合 格 発表日
	受験者数	合格者数	合格率	全国平均	受験者数	合格者数	合格率		
はり師	92	86	93.48	83.0	39	14	35.9	2/28	3/25
きゅう師	92	86	93.48	83.6	40	14	35.0	2/28	3/25

	平成22年度卒業生				
	受験者数	合格者数	合格率	全国平均	大阪平均
理学療法士	42	28	66.7	74.3	73.3

大学院の入学試験 日程について

平成23年4月より、大学院が保健医療学研究所保健医療学専攻（修士（保健医療学））となりました。これにより、鍼灸の学科卒業生を対象とするだけでなく、理学療法学科、柔道整復学科等の卒業生を含め門戸が広がりました。

【A 日程】

- ◎試験日／平成23年9月25日（日）
- ◎出願期間／平成23年9月2日（金）～9月20日（火）
- ◎合格発表／平成23年10月3日（月）

【B 日程】

- ◎試験日／平成24年3月11日（日）
- ◎出願期間／平成24年2月16日（木）～3月6日（火）
- ◎合格発表／平成24年3月17日（土）

【試験科目】

英語又は専門科目・小論文・面接

【入学検定料】

3万円

◎学生納付金 入学金／免除 授業料／100万円（年間）

詳細については、関西医療大学学務課までお問い合わせ下さい。

関西医療学園専門学校 学校行事の報告と案内

例年、専門学校では学園祭などの学校行事を催しています。本年度も次の通りとなっておりますのでお誘い合わせの上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【報告】

新入生歓迎会

今年度は、新入生歓迎会という形ではなく、クラス会などを開催し親交を深めました。

学友会では、1年生の各クラスにお祝い金を出し、親交を深めるのに役立ててもらいました。

次年度は、新入生に喜んでもらえる新たな企画を学友会で検討中です。

【案内】

学園祭

開催日

平成23年10月23日（日）10時～16時

●場 所 専門学校・本館及び別館

【鍼灸について】

学友会が中心となり、学園祭で鍼灸を行っていただきます。学園祭の恒例の行事として、使用した鍼を供養します。ぜひ、鍼灸当日はご参加いただきますようお願い致します。

入学試験

昭和六十年、関西医療大学の前身となる関西鍼灸短期大学が開学して二十年以上にわたり、多くの卒業生を医療の現場に輩出してきてきました。その実績と経験を基盤に、関西医療大学は、平成十九年に理学療法学科を、二十年にはヘルスプロモーション整復学科を、平成二十一年四月には保健看護学部がスタートしました。平成二十三年四月より大学院の保健医療学研究科鍼灸学専攻を保健医療学専攻（修士課程）へと再編、発展させました。また、平成二十四年四月より鍼灸学科のコース制を廃止し、新たに灸・スポーツトレーナー学科と名称変更します。現在、二学部四学科と大学院一専攻科の体制となっております。

これらの開設は、超高齢社会や、生活習慣病に対する社会問題、高度化・複雑化する医療や看護のあり方に対して、東洋医学の考え方や発想力が必ずや重要な役割を果たすと思われまます。東洋医学の知識を備えた人材が、さまざまな医療分野で活躍することは、これからの学園の発展にとっても大きな意味を持つものなのです。

関西医療大学 行事案内

●テーマ 「PRAY FOR JAPAN from KUHIS.

本年も、秋の恒例行事となりました「公開講座」ならびに「学園祭」を開催致します。多くの皆様方のお越しを心からお待ち申し上げます。

学園祭

平成23年度関西医療

●開催日 平成23年10月29日（土）、10月30日（日）

●場 所 大学キャンパス内

「医療で世界をHappyに」学生一同が一致団結し、地域住民の皆様や学生生活を支援して下さる方々に日頃の感謝の気持ちを込めて、勉学や学生生活で培った知識・精神を生かし、皆様笑顔になれるような企画でお楽しみいただけるよう尽力致します。是非、ご家族ご一緒にお越しください。

学校法人関西医療学園の平成22年度決算報告は、関西医療大学ホームページに掲載しています。情報開示の事業報告書をご覧ください。

<http://www.kansai.ac.jp/daigaku/info/introduction/release.html>

関西医療大学

平成24年度 試験日程及び試験科目等の概要

◆入学試験予定

Table with columns: 試験区分, 募集人数, 出願条件, 選考方法, 時間, 配点, 試験場, 試験日, 出願期間, 合格発表日, 1次手続締切, 2次手続締切, 備考. Rows include 推薦入学, AO選抜, スポーツAO選抜, 社会人入学.

Table with columns: 試験区分, 募集人数, 選考方法, 時間, 配点, 試験場, 試験日, 出願期間, 合格発表日, 1次手続締切, 2次手続締切, 備考. Rows include 一般入学, センター利用.

Table with columns: 編入学 (3年次), 募集人数, 出願条件, 選考方法, 時間, 配点, 試験場, 試験日, 出願期間, 合格発表日, 1次手続締切, 2次手続締切, 備考.

- (※1) 公募制・小論文方式、校友子弟推薦の出願基準は、この他に高等学校在学中（調査書発行時点まで）の欠席日数が25日以下（事故や怪我による長期入院は考慮する）であること。
(※2) 選考には、いずれも書類選考を含む。
(※3) 出願期間は、締切日消印有効。各選考ともに入学辞退申し出期限は、平成24年3月30日（金）午後5時とする。
(※4) 募集人数は、全ての方式・日程を合わせた人数。また、募集人数には、指定校制（理学療法学科を除く）を含む。
(※5) ○試験日自由選択制 ○両日の同一学科併願可
○一般入学A日程の成績上位者を特待生として採用。保健医療学部は各学科別に最上位者は50%免除、2位は25%免除。保健看護学部は50%免除を2名。
○推薦入学全区分、AO選抜、スポーツAO選抜、社会人入学A日程合格者が特待生採用を希望する場合、特待生採用選考として一般入学A日程学科試験を受験、その結果により判定。（スカラシップチャレンジ制度）
(※6) ○試験日自由選択制 ○両日の同一学科併願可
○「国語」「外国語」について2教科受験した場合は高得点の教科を合否判定に使用。
○前年度以前の大学入試センター試験の成績利用はできません。

平成23年度 関西医療大学 公開講座（通算第26回）開催概要

- 講座名**
平成23年度 関西医療大学 公開講座（通算第26回）
- 対象**
地域住民200名を予定
- 日時・会場**
(1) 日 時 …… 平成23年10月15日（土） 午後1時30分～4時30分
(2) 会 場 …… 関西医療大学 5号館 3階 講堂
大阪府泉南郡熊取町若葉2丁目11番1号
電話（072）453-8251
JR阪和線：熊取駅から南海ウイングバスで約15分
※熊取駅からは無料送迎学園バスもございます。
南海本線：泉佐野駅から南海ウイングバスで約30分
- メインテーマ** …… 「東西両医学・医療の融合」
- プログラム**
(総合司会 関西医療大学 保健看護学部 保健看護学科 教授 辻 幸代)
(1) あいさつ 関西医療大学 学長 吉益 文夫
(2) 講演「人間ってなあ～」
総合人間研究所・わらじ医者よろず診療所
所長 早川 一光 先生
(3) シンポジウム
①テーマ「これからの地域医療と看護」
②シンポジスト
・「PPK」を目指す熊取町民のすばらしさ
熊取町役場 健康福祉部 健康課 課長 三原 順 氏
・「住民からの話題提供」
あるふあシティくまとり推進会議 健康福祉部会 部会長 坂田 良雄 氏
・「熊取町の皆さまの健康意識と生活」
関西医療大学 保健看護学部 保健看護学科 教授 石野レイ子
・総合討論（質疑応答）
(シンポジウム司会 関西医療大学 保健看護学部 保健看護学科 教授 辻 幸代)
- 受講料** …… 無 料
- 申込先・問い合わせ先**
平成23年度 関西医療大学 公開講座実行委員会
電話（072）453-8251

平成22年度 関西医療大学 卒業記念事業決算報告

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	287,375円	卒業記念アルバム費	1,670,640円
卒業記念アルバム費	1,636,800円	卒業記念パーティー費	1,937,565円
卒業記念パーティー費	1,942,000円	卒業記念パーティー景品代	194,185円
お祝金	330,000円	雑費	23,335円
		卒業記念品代	55,000円
		次年度繰越金	315,450円
合計	4,196,175円	合計	4,196,175円

平成22年度関西医療大学卒業記念事業決算について、以上のとおり報告いたします。
平成23年6月15日

卒業記念アルバム実行委員会 実行委員長 宮良りり子
卒業記念パーティー実行委員会 実行委員長 萬田 泰行

前記の監査の結果、公正かつ正確であることを認めます。
学生部長 東家 一雄
クラス担任会議議長 吉備 登
学務課課長補佐 満富 博徳
学務課学務係 吉岡 誠司

平成22年度 卒業生 表彰者 一覧

関西医療学園専門学校 優秀表彰生

- ◎学校長賞
 - 東洋医療学科 宇野 浩子
 - 東洋医療鍼灸学科 佐野 将兵
 - 中島 幸治
 - 柔道整復学科 古俣 和馬
 - 澤田 侑輝
 - 本郷 勝也
 - 高井 偉樹
 - 藤村 慎介
 - 理学療法学科 加古川直己
- ◎精勤賞
 - 東洋医療学科 谷口 聡志
 - 松本 真咲
 - 東洋医療鍼灸学科 小野 安澄
 - 柔道整復学科 木村 将麻
 - 古俣 和馬
 - 座古 雄一
 - 藤岡 智彰
 - 野口 八重
 - 林 翔吾
 - 本郷 勝也
 - 平岡 政憲
 - 藤村 慎介
 - 理学療法学科 北中 厚平
 - 坂口 晶子
 - 下沖 泰裕
 - 永井亜也加
 - 宮端 梨沙
 - 山田 彩
 - 皿方 勇太
- ◎皆勤賞
 - 東洋医療学科 宇野 浩子
 - 岡 大志
 - 尾崎 晶子
 - 桂 尚史
 - 近本 多美
 - 東洋医療鍼灸学科 佐野 将兵
 - 柔道整復学科 高田 恵美
 - 藤木 彩香
 - 本多加代子
 - 理学療法学科 安東顕太郎
 - 加古川直己
 - 小山 誠二
 - 佐藤 拓馬
- ◎柔道精励賞
 - 柔道整復学科 岡田 大
- ◎大阪府知事賞
 - 東洋医療鍼灸学科 嶺山 好朗

- ◎学友会感謝状
 - 東洋医療学科 近本 多美
 - 原田 恵子
 - 東洋医療鍼灸学科 小野 安澄
 - 炭谷 里美
 - 音田 依子
 - 嶺山 好朗
 - 柔道整復学科 太田 剛
 - 木村 将麻
 - 高橋 健吾
 - 村嶋明日香
 - 笹川 佳毅
 - 原 賢志
 - 楠 浩司
 - 長見 翔悟
 - 理学療法学科 安東顕太郎
 - 谷 由梨佳
- ◎東洋療法学校協会会長賞
 - 東洋医療鍼灸学科 冷水 宏亮
- ◎全国柔道整復学校協会会長賞
 - 柔道整復学科 畑島 紀昭
 - 矢部 良介
- ◎日本リハビリテーション学校協会優秀賞
 - 理学療法学科 山田 彩
- ◎全日本鍼灸学会会長賞
 - 東洋医療学科 雲鶴 昇子
- ◎日本柔道整復接骨医学会会長賞
 - 柔道整復学科 尾崎 弘幸
- ◎全日本鍼灸マッサージ師協会会長賞
 - 東洋医療学科 尾崎 晶子
 - 東洋医療鍼灸学科 溝上 裕士
- ◎日本鍼灸師会会長賞
 - 東洋医療鍼灸学科 牧野 直史
 - 大伴 敏史
- ◎日本理学療法士協会会長賞
 - 理学療法学科 下沖 泰裕
- ◎関西医療学園校友会会長賞
 - 東洋医療学科 桂 尚史
 - 東洋医療鍼灸学科 小野 安澄
 - 山本 敏光
 - 柔道整復学科 木村 将麻
 - 尾崎 雅
 - 戎谷 憲和
 - 重本 学
 - 理学療法学科 佐藤 拓馬

関西医療大学 優秀表彰生

- 鍼灸学科
 - ◎学 長 賞 貞方 勇祐
 - ◎関西医療学園専門学校校友会会長賞 講本 宇宙
- 理学療法学科
 - ◎学 長 賞 平井 祐子
 - ◎関西医療学園専門学校校友会会長賞 文野 住文

第2回 アメリカスポーツ医学研修旅行報告

関西医療大学保健医療学部ヘルスプロモーション整備学科講師

牛島 詳力・尾原 弘恭

平成23年3月13日から3月20日まで6泊8日の日程で関西医療大学と関西医療学園専門学校との共催により第2回アメリカスポーツ医学研修旅行を実施しました。大学からヘルスプロモーション整備学科と理学療法学科の学生4名（3年生4名）、専門学校から柔道整復学科と東洋医療鍼灸学科の学生6名（今春卒業生）、引率が牛島と尾原の2名、合計12名でカリフォルニア州ロサンゼルス近郊にあるカリフォルニア州立大学フラトン校（以後CSUF）やクリブランドカイロプラクティック大学（以後CCC）を始めとする施設を訪問し、見学だけでなく講義や実技を中心とした内容の研修となりました。

前年度と同様、出発日は専門学校卒業式の翌日で、全員卒業生である専門学校からの参加者はほぼ徹夜の状態でしたが、早朝に集合し関西国際空港から韓国仁川国際空港を経由して約12時間かけてロサンゼルス国際空港に無事到着しました。サンタモニカやハリウッドを観光でまわった後、リトルトーキョーのミヤコホテルにチェックインし、全員で夕食をとり、翌日からの研修に向け英気を養いました。

2日目はCCCで解剖実習を実施しました。カイロプラクティックの資格において、解剖学は一番重要な科目で、カイロプラクティック養成の各大学に解剖実習施設があり、カリキュラムには医学部と同様に解剖実習が義務づけられています。今回もCCCのドクターリリーを始めとする講師3名の丁寧な説明を受けながら、時間も忘れてほぼ一日中立ちっぱなしで実習を受けました。

3・4日目はCSUFで両日とも午前はCSUF大学院生（アスレティックトレーナー資格取得者）による講義と実技（救急対処法や手技療法など）を実施。参加者とあまり年齢の変わらない講師に参加者は内容もさることながら、そのプレゼン能力の高さに圧倒されていました。午後は大学クリニックの理学療法施設と体育施設にあるトレーニングルームの2班に分かれて現場実習を実施。施術の流れや方法など、時には手取り足取り教えていただいたり、日本の手技などを紹介したりと我々のつたない英語力でのやりとりでしたが、現地の学生やスタッフと良い交流が図れたように思います。

取り入れている治療法などの簡単な講習を受け、参加者全員、日本との治療方法やシステムの違いに興味を持っていくようでした。

6日目はフリーでしたが、レンタカーを借りて全員でアメリカならではの体験を堪能しました。

7日目はロサンゼルスを出発し、仁川国際空港を経由して8日目は関西国際空港に大きなトラブルもなく無事到着しました。

詳細な内容は学生のレポート参照していただければお分かりになるかと思いますが、参加者自身は思っていた以上に刺激を受け、お金に換えられない経験をしてきたものと思います。来年3月にもこの研修旅行を予定しており、スポーツ分野に興味があるというだけでなく、将来的な業界の可能性を広げたいと思っている学生には特にお勧めしたいと思います。

専門学校柔道整復学科卒業生
吉田 洋介

今回、第2回アメリカスポーツ医学研修ツアーに参加させてもらいました。2年生の時に第1回の研修の話を聞いてとても興味があり3年の始め頃に第1回での話や動画等を見せてもらい更に気持ちが大きくなりました。結論から言うと研修のすべてが想像以上のものでした。

ですが、1年生の時に2度程度解剖実習の機会がありました。それから2年たちより深い知識で臨めたので違った角度から色々な筋肉等を見ることができ、また、臨床での筋肉へのアプローチの仕方が平面でなく立体的にとらえられるようになり、よりはっきりとイメージすることができました。これは大きな収穫となりました。

次にカリフォルニア州立大学フラトン校を訪問しました。ここでは2日間研修させてもらいました。スポーツがとても盛んな大学で学内はかなり高度な診療所（理学療法施設、トレーニングルーム）があり選手の身体のケアを万全に出来るようになっていてそこで見学をさせてもらいました。そこではアスレティックトレーナーの資格を持っている人や、それを目指す学生さん達が選手をサポートしていらっしゃるといっていました。

2つの院で先生の話の聞き、1つの治療法に固執するのではなくその患者の状態等によりいろいろな方法での対応、各方面での先生方とのつながり共存していく思いが大切なのだと思います。

この研修はその他に観光やフリータイムもあり（夜は常にフリータイム）、勉強だけでなくアメリカを楽しむこともでき、とても充実した一週間でした。食事はすべておいしく、日本では体験できないことやスポーツ観戦（NBA）もできました。

自分は海外が初めてで食事や言葉、文化の違いで不安があり、特に海外には興味はありませんでしたが、今回のこの研修に参加したことで考え方が逆転し、また訪れたいくなりました。もしこの研修に行きたいけど行くのに迷っている人がいるのなら参加することをオススメします。きっと人生観が変わるでしょう。

まず、この機会を作ってくれた先生方や研修で出会った先輩方や仲間たち、アメリカでいろいろなことを教えていただいたドクターや先生方、そして家族にとっても感謝します。

私がこの研修に参加しようとしたきっかけになったのは、この学生生活の3年間で入学してきたころは勉強をがんばって、自分が夢みる治療家になるというイメージを持っていたのですが、この3年間でそのイメージが薄くなったりのため、勉強に対しても真剣に取り組むことができず、目先の定期テストをクリアするだけという自分がありました。このままでは国家試験も合格できるかわからないし、ましてや就職することになったら自分の行きたいところにも行けないと思えました。その時にアメリカ研修のお話をいただいたので、ここで自分に足りなかったものを見つけ、勉強に対してもいい刺激をもらえようと思えました。実際にアメリカに行ってみたら衝撃の連続でした。

クリブランドカイロプラクティック大学での解剖実習では1年生の時に和歌山県立医科大学で解剖実習をさせてもらった時とは違い、調べたいところや見たいところを具体的に実習することができ、皮膚の上からでも筋肉などをイメージしやすくなりました。

カリフォルニア州立大学フラ

頸椎損傷時の救急対応の実習もしてもらえ大変勉強になりました。

最後は業界見学ということで日本人である内田先生が開業している内田カイロプラクティック・鍼灸クリニックでの見学といろいろなお話を聞かせてもらい、海外での大変さもあるが、この仕事の大変さ、やりがい、また先生の志の高さを聞き自分の中ですごく刺激になりました。鍼灸師でもある先生の鍼灸への技術、考え方を聞き、鍼灸への興味も深くなりました。

その後、「プロスポーツ・フイジカルセラピー」を見学させてもらいました。ここでは院内の様子、様々な運動療法等も見てもらい、また、体験までさせてもらい自分が運動療法で患者に関わる際の参考にさせてもらおうと思えました。

私がこの研修に参加しようとしたきっかけになったのは、この学生生活の3年間で入学してきたころは勉強をがんばって、自分が夢みる治療家になるというイメージを持っていたのですが、この3年間でそのイメージが薄くなったりのため、勉強に対しても真剣に取り組むことができず、目先の定期テストをクリアするだけという自分がありました。このままでは国家試験も合格できるかわからないし、ましてや就職することになったら自分の行きたいところにも行けないと思えました。その時にアメリカ研修のお話をいただいたので、ここで自分に足りなかったものを見つけ、勉強に対してもいい刺激をもらえようと思えました。実際にアメリカに行ってみたら衝撃の連続でした。

クリブランドカイロプラクティック大学での解剖実習では1年生の時に和歌山県立医科大学で解剖実習をさせてもらった時とは違い、調べたいところや見たいところを具体的に実習することができ、皮膚の上からでも筋肉などをイメージしやすくなりました。

カリフォルニア州立大学フラ

この研修はその他に観光やフリータイムもあり（夜は常にフリータイム）、勉強だけでなくアメリカを楽しむこともでき、とても充実した一週間でした。食事はすべておいしく、日本では体験できないことやスポーツ観戦（NBA）もできました。

自分は海外が初めてで食事や言葉、文化の違いで不安があり、特に海外には興味はありませんでしたが、今回のこの研修に参加したことで考え方が逆転し、また訪れたいくなりました。もしこの研修に行きたいけど行くのに迷っている人がいるのなら参加することをオススメします。きっと人生観が変わるでしょう。

まず、この機会を作ってくれた先生方や研修で出会った先輩方や仲間たち、アメリカでいろいろなことを教えていただいたドクターや先生方、そして家族にとっても感謝します。



研修旅行に参加した学生とスタッフの集合写真

トン校の訪問では、スポーツ選手に対する応急処置の仕方や初めて聞いた治療方法を教えてもらいました。ここでは講習をするだけではなく、そのあとに実際に自分たちで実践することによってその内容の重要性や改善点などが明確になり、やはり机上の勉強だけではなく、勉強したことはすぐに実践してそこからみんなで話し合っ改善することによって患者さんにとってベストな治療を行えることがわかりました。また施設見学では理学療法施設やスポーツ選手が練習の前後に治療などで使用するトレーニングルームを見学しました。理学療法施設では、実際に患者さんの問診から施術までの過程を見させていただきました。そこは患者さんにとっていろいろなリハビリテーションができるようにたくさんの方があって、見たことのない機械を実際に体験してどこをどのようにして鍛えるかを見ました。トレーニングルームでは選手自らがホットパックやアイシングをしていて治療に対する重要性を理解して行っているのだと思いました。またその選手がその日にどのような治療を行ったかもすべて記録し、「この選手はどのような怪我になりましたか」「このスポーツでは全体的にこの怪我になりやすい」など怪我が多い場合などは、怪我が起こらないトレーニングをすることやまたはそれに対する治療を改善しているのを見て、治療はただ治すだけではなく、その個人、そのチームに合わせてこの先の対策を考えていくことが大切であるということを感じました。



内田カイロプラクティック・鍼灸クリニックを見学させてもらった時は内田先生がどのような方針で治療をしていくのかわかりました。患者さんにベストな治療を提供する。私は患者さんに対してはできるだけよくわかってないまま勉強しており、これからは自分のしたいこと、患者さんにとって何が一番いいのかを考えて勉強していきたいと思いました。

1つ勉強になったことがありません。それは専門学校からの参加者との交流です。初めは何を話していいのかわかりませんが、専門学校の人たちの話を聞いてみると、例えば、自分がどういった仕事をしていてどういった患者さんが喜んでくれるかなど具体的なことをいろいろ話していただき、とても勉強になりました。また専門学校の人たちはみんな医療資格を持っていたので勉強のやり方などを教えてもらい、手探りだった勉強に計画性が出てきて、そのことにより勉強への意欲もわいてきました。

確認出来て良かったと思えます。その翌日アメリカで開業されている内田先生の治療院を訪ねたときには私達の質問に丁寧に答えていただきました。こちらで開業することの大変さや、アメリカでは分野ごとにきちんと棲み分けされていて、整形外科の先生の紹介で鍼を打つ事もあると聞いて驚きました。また、アメリカには空手部屋を貸し出しながらオフィスは共同というスタイルも勉強になりました。

授業中に前回のアメリカ研修の写真を見せて頂き、アメリカに行ってみようという気持ちで強く、費用のこともあり、悩んでいたのですが踏み切って良かったと思います。実際に貴重な経験をすることが出来て良かったです。一週間は長いかなと行く前は思っていました。実際は行く前以上に楽しかったです。また参加したいと強く思っています。

専門学校柔道整復学科卒業 鈴木 密正

海外研修を終えて思った事は、当たり前の感想になります。「行って大変良かった」の一言につきまします。なぜならば人生が変わる転機となるような経験が沢山できたからです。もちろん観光ではハリウッド・NBA観戦・リトルトキョー・町のバーガー屋さんなど面白いことは沢山でしたが、まずは何よりもカリフォルニア州立フラトン大学においての講義、付属の病院、リハビリテーションやトレーナー室の見学、実際に手技や実技を体験できたことも含めて貴重であり、大学ではバスケット部や野球部にもスポンサーがついたりするということや各クラブが活動を行うにあたり十分な施設を備えてトレーナーと連携して活動を行っているといった、何より日本とアメリカとの認識の違い、スポーツやトレーナー・治療家など、ビジネスとしての裾野の広さの違いを実感できました。

あと、内田ゆき先生の鍼灸カイロプラクティック院見学と質疑応答で実際の臨床家としての経験を伺うことが出来たのは、大変貴重な経験でした。また、アメリカでやっているのを見て、治療所をシェアして経営するというのが通常という目からウロコな話であるとか資格をとればアメリカでも開業できるといった、色々な可能性が広がる話を生で聞いたのが大きかったです。

そして、アメリカでは理学療法士の方が開業でき、理学療法士の方が経営するプロスポーツ選手も通うトレーニング施設にも見る事ができ、実際どういった内容の事をしているのか、どう経営しているのかもそうそう見られるものではないのでかなりの刺激になりました。「治療の世界は日本だけでは無い」と当たり前といえは当たり前ですが、可能性がまだまだあるのだと実感でき、自身の夢が膨らんだ海外研修でした。研修に行かない限りはこの実感は持てなかつたです。行ってなかつた自分を思うと逆に恐ろしく思います。今後この研修が続いて多くの方が大きく色々な可能性を持つてい

専門学校柔道整復学科卒業 竹本 英毅

ただればと思います。またわかりやすく説明してくださったのでとても勉強になりました。想像していたよりもとても良い体験になりました。

「プロスポーツ・フィジカルセラピー」を見学させてもらった時はなんて雰囲気があるのか、楽しそうな場所なんだという印象を受けました。ここでも先ほどの内田カイロプラクティック・鍼灸クリニックと同様に患者さんへの心遣いがありました。今まで全く気にしてなかったこと、たとえば天井の色や施術台の置く位置までちゃんと意味があることにびっくりしました。私も小さなことではありませんが、患者さんが安心してリラックスできる施術所を開設できるように目指していきたいと思

います。今回いろいろと見て学ばせていただきましたが、もう

専門学校柔道整復学科卒業 太田 剛

今回学校からのアメリカ研修に参加させていただいてありがとうございました。初めての海外ということもあり少し緊張していましたが、みなさんとの新しい出会いがあり、楽しく過ごすことができました。個人ではこのような体験は伝えずに無ければなかなか出来るものではないと思います。印象強いものとしては、クリブランドカイロプラクティック大学の解剖実習では貴重な経験をさせていただきました。部位ごとに非常に丁寧に解説して

いただいた。いろいろな部分を再

確認出来て良かったと思えます。

その翌日アメリカで開業されている内田先生の治療院を訪ねたときには私達の質問に丁寧に答えていただきました。こちらで開業することの大変さや、アメリカでは分野ごとにきちんと棲み分けされていて、整形外科の先生の紹介で鍼を打つ事もあると聞いて驚きました。また、アメリカには空手部屋を貸し出しながらオフィスは共同というスタイルも勉強になりました。

もう一カ所訪れた「プロスポーツ・フィジカルセラピー」は小さな子供からお年寄り、そしてプロスポーツ選手まで来院され、運動療法を治療の中心にしている施設でトレーナーの皆さんには実演を交えながら様々な運動療法を教えて頂きました。患者さんも笑顔で取り組まれていたのが印象深かったです。膝を痛めていたおじいさんも笑顔でしっかり体を動かしていました。こういう流れを自分でする時には取り入れていきたいと思

います。今回いろいろと見て学ばせていただきましたが、もう

今回学校からのアメリカ研修に参加させていただいてありがとうございました。初めての海外ということもあり少し緊張していましたが、みなさんとの新しい出会いがあり、楽しく過ごすことができました。個人ではこのような体験は伝えずに無ければなかなか出来るものではないと思います。印象強いものとしては、クリブランドカイロプラクティック大学の解剖実習では貴重な経験をさせていただきました。部位ごとに非常に丁寧に解説して

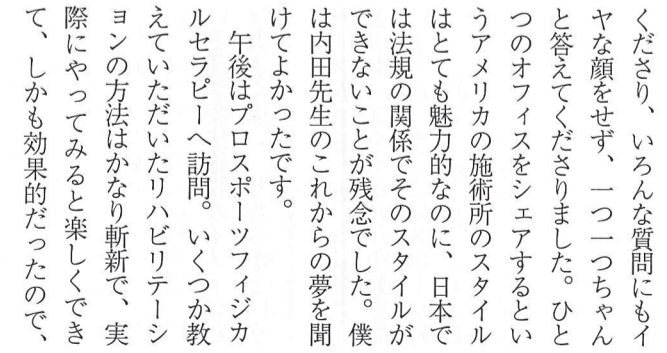
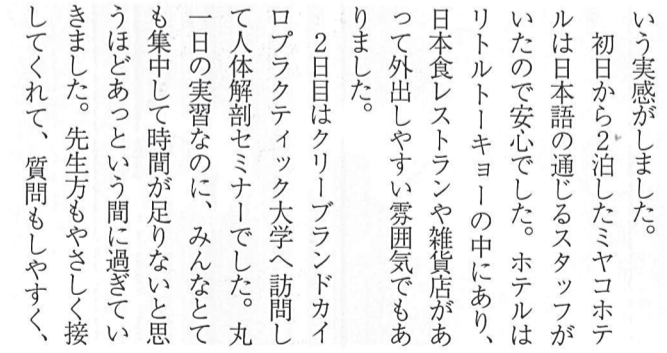
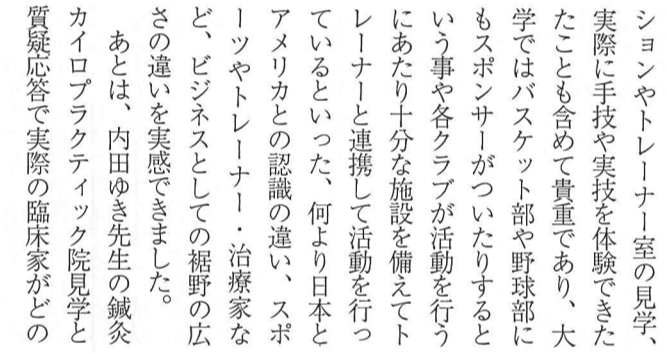
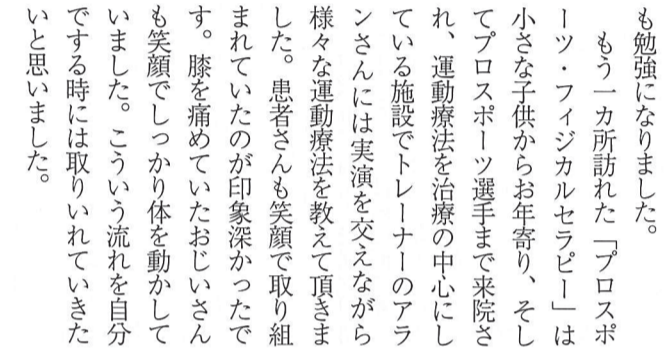
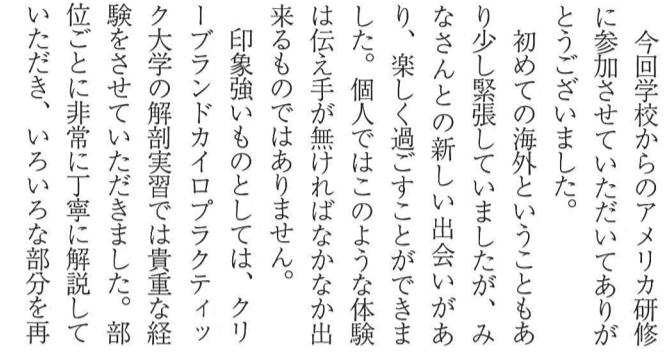
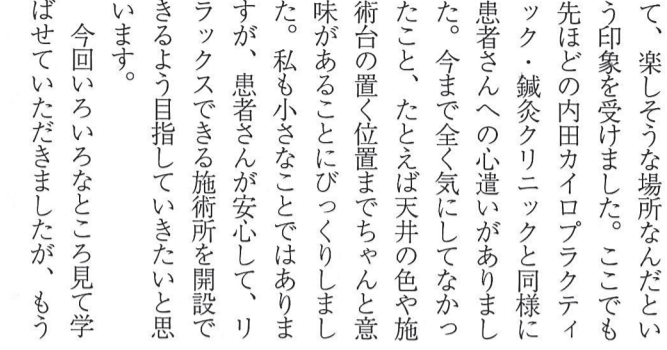
いただいた。いろいろな部分を再

確認出来て良かったと思えます。

その翌日アメリカで開業されている内田先生の治療院を訪ねたときには私達の質問に丁寧に答えていただきました。こちらで開業することの大変さや、アメリカでは分野ごとにきちんと棲み分けされていて、整形外科の先生の紹介で鍼を打つ事もあると聞いて驚きました。また、アメリカには空手部屋を貸し出しながらオフィスは共同というスタイルも勉強になりました。

もう一カ所訪れた「プロスポーツ・フィジカルセラピー」は小さな子供からお年寄り、そしてプロスポーツ選手まで来院され、運動療法を治療の中心にしている施設でトレーナーの皆さんには実演を交えながら様々な運動療法を教えて頂きました。患者さんも笑顔で取り組まれていたのが印象深かったです。膝を痛めていたおじいさんも笑顔でしっかり体を動かしていました。こういう流れを自分でする時には取り入れていきたいと思

いただいた。いろいろな部分を再



一つの手法として使っていたかと思いましたが。

ツアー全体の内容がとても濃かったので1週間はあつという間でした。今度はきちんと英語を勉強してもう一度参加したいと思うほどとても良いツアーでした。不純な動機で参加しましたが、得たものはたくさんありました。学生のお金がかかってもいいツアーなので少しでも興味があれば多少のお金がかかるけど絶対に参加したほうがいいと思います。

今回の第2回米国スポーツ医学研修に参加させていただいた事に、すごく感謝しています。他国に柔道整復師という資格はありませんが、類似したものをみる事によって日本と同じことや、違うことをやっている現場を目の当たりにし、刺激を受けることによって自分の糧になったと自覚できたからです。

私自身がこの研修に参加した大きな目的のひとつは解剖実習でした。本などでは筋肉や靭帯などは何度も見てもききましたが、やはり本物を見ることによって、もつと解剖学を立体的に把握し考えながら患者さんに向き合いたかったからです。目的の部位や他にも色々な部位を見ることができ、大変いい経験ができました。あとの参加者もすごくやる気があり、雰囲気もよく向こうの大学の先生方もやさしく指導してくれていたのが楽しくできました。昨年もそうだったと聞きましたが、正直朝から夕方まで時間があつても全然足りなかったです。あと一日で

専門学校柔道整復学科卒業
畑島 紀昭

きたらと思いましたが。その次の日から二日間はカリフォルニア州立大学フラトン校に行き、研修をさせていただきました。

一日目の午前はスポーツ外傷の話で、私がスポーツでの怪我が原因で初めて接骨院に行き、スポーツで悩む人たちの役に立ちたいと思いついてこの業界に飛び込んだということもあり、前日の夜遅くまで起きていたにもかかわらず、興味津津で全然眠くなりませんでした。

この日の午後は大学の理学療法施設の見学がありました。アメリカの理学療法士は開業できるといふこともあり、日本の理学療法士とは若干違い、柔道整復師の要素があるように感じました。このリハビリ施設では、ACL損傷などスポーツでリスクの高い患者さんが多くて、そこで検査法をしているのを拝見しましたが、多少の違いはありますが、ほとんどの検査法はわかるもので言葉は違っても、同じであるということがわかりました。嬉しく感じました。治療の流れは私達とは違いがあり、日本でもこんな感じでしたらいいなと思ひ参考になりました。

二日目の午前はストレイン・カウンターストレインという技術について話を聞きました。去年もストレイン・カウンターストレインの講習をしていたと聞いていたこともあり、ストレイン・カウンターストレインには興味がありました。理論的な話は何となく理解できましたが、技術の面で難しさを感じました。でもストレイン・カウンターストレインは自分がこれから勉強していく価値があると感じました。

この日の午後はトレーナーチームの見学に行きました。ここで色々な道具や設備を拝見させていただきました。正直初めて見るものが多く、こんなに便利なものがあるのだと知って、日本でもこれからのいろいろと使ってみたいという衝動にかけられました。

次の日は内田先生というアメリカで開業している先生の話を聞くことができました。

内田先生は熱い治療家で、話を聞いただけで刺激をうける人でした。日本で開業するのは間違い海外でやる事を選び、成功するっていう事の難しさを考えると内田先生の努力は半端じゃないと思います。本当に尊敬できる人で、また話をできるなら是非お願いしたいです。

その日午後は牛島先生の後輩にあたる人の職場を見学させていただきました。そこは雰囲気作りからこだわっていて、おしゃれな所でした。そこで日本語の喋れる方が患者さんで来ていて、この施設の良さを患者さんから聞けたので良さが余計に伝わりました。

あと運動の仕方など色々な工夫を教えていただいたので、これから参考にしたいと取り入れていきたいと思ひます。そして最終日は自由時間で私達が色々やりたかったアメリカ的な事をさせていただき、最高に楽しい時間をすごしました。

今回の第2回米国スポーツ医学研修に参加して思ったことが、今まで日本が全てもったことがどれだけ残念だったかです。もつと世界に触れてもつと多くの人と出会い、色々な事を知ることがこれからの必要な事だと思ひました。この業界の勉強の事だけではなく、正直人生観の変わる研修になったと思ひます。

最後にこの研修のきっかけをくれた先生達に感謝していただきます。ありがとうございました。

今回の第2回米国スポーツ医学研修に参加して思ったことが、今まで日本が全てもったことがどれだけ残念だったかです。もつと世界に触れてもつと多くの人と出会い、色々な事を知ることがこれからの必要な事だと思ひました。この業界の勉強の事だけではなく、正直人生観の変わる研修になったと思ひます。

科の臨床実習1期と2期の間の期間ということもあり、最初は少し迷っていましたが、しかし「こんな貴重な機会はこれ逃したらもう一生無いのではないかな」と思い、日程的に可能なら絶対に行きたいという気持ちで強くなり今回の参加を決意しました。

正直な話、今回の研修へ参加することで得たいことや自分の中で変えたいことなど具体的な事は一つ考えていませんでした。でも、とにかく自分の中で「行きたい！」と強く思ひました。私は高校生の時に自分が所属していた野球部のトレーナーの方に憧れて、医療系の大学を目指すことになりました。関西医療大学に入学後はヘルスプロモーション整復学科の相澤博太先生の下で多くのことを学び、医学についてもスポーツについてもほとんど何も知らない頃からとても多くの貴重な体験をさせて下さいました。また、理学療法学科では一年生から専門的な知識・技術を身に付けるためのカリキュラムで、理学療法に対する興味や学年を重ねるごとに高まっていき、外部の病院での実習を経験することで「もつと多くのことを見て、聞いて、体験したい！」という気持ちが強くなっていききました。そんな時にこのツアーの話を知ったので、参加できると決まったときは素直に嬉しかったです。

研修二日目・三日目はカリフォルニア州立大学フラトン校に行きました。まず着いてビックリしたのは大学の敷地の広さです。大学の敷地内を歩いていると端が見えず、実際にどれくらい広いのか分からないくらいです。牛島先生に案内して頂いて、ソフトボール専用球場や野球専用球場、陸上トラックや観客席がとて広いサッカー競技場など一つ一つに驚きの連続でした。二日目はまずスポーツ外傷による脊髄損傷についての講義を行っていたので、その後講義に関連する実技を指導して頂きました。施設の見学としては主に



にトレーナーと理学療法施設の見学を行わせて頂きました。その中でも特に理学療法施設で過ごした時間がとても楽しかったです。そこは私が知っている理学療法施設のイメージとは大きく違い、どちらかというと「トレーニング施設に治療スペースがある」という感じで、まずカッコイイという印象を受けました。そこにはスポーツ外傷を受傷後、競技復帰に向けてリハビリテーションをする選手達が何人か来ていましたが、どの選手も待っている間に椅子に座っているだけという時間はほとんどなく、誰もが身体を動かしてリハビリテーションに取り組む、それに対して理学療法士の方が必要な場面やアドバイスをするといい形でした。まだ私は学生であり理学療法に関する知識もまだまだ足りないため、リハビリテーションの現場の流れを見た回数に限られていますが、そのため、これがアメリカのリハビリテーションの特徴なのか日本でも行われている流れなのかはハッキリとは分かりませんが、しかし、これから理学療法士として働く際には今回見学させて頂いた様な場で働くことが出来たら良いなと思ひました。また、日本に帰ってからも見習いたいと思ひたのは学生の意識の高さです。トレーナーチームでは選手への対応の合間の限られた時間を使って学生たちが二人一組になり、一人が患者役をして自分たちで問診からテストまでの評価の流れを確認し合っていました。また資格を持った大学院生が患者役を行うということも行っており、これは

今回の第2回米国スポーツ医学研修に参加して思ったことが、今まで日本が全てもったことがどれだけ残念だったかです。もつと世界に触れてもつと多くの人と出会い、色々な事を知ることがこれからの必要な事だと思ひました。この業界の勉強の事だけではなく、正直人生観の変わる研修になったと思ひます。

最後にこの研修のきっかけをくれた先生達に感謝していただきます。ありがとうございました。



大学理学療法学科4回生
新井 雄太

今回、アメリカでのスポーツ医学研修への参加は理学療法学科の臨床実習1期と2期の間の期間ということもあり、最初は少し迷っていましたが、しかし「こんな貴重な機会はこれ逃したらもう一生無いのではないかな」と思い、日程的に可能なら絶対に行きたいという気持ちで強くなり今回の参加を決意しました。

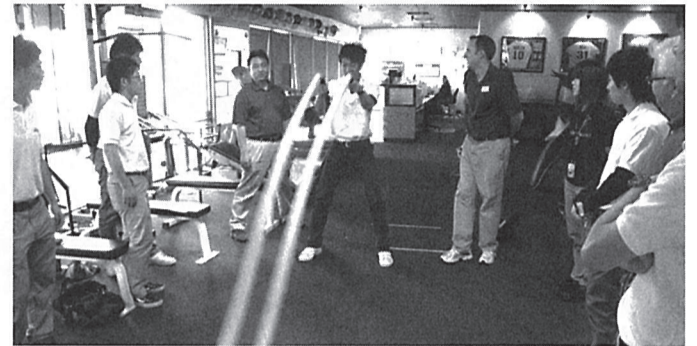
正直な話、今回の研修へ参加することで得たいことや自分の中で変えたいことなど具体的な事は一つ考えていませんでした。でも、とにかく自分の中で「行きたい！」と強く思ひました。私は高校生の時に自分が所属していた野球部のトレーナーの方に憧れて、医療系の大学を目指すことになりました。関西医療大学に入学後はヘルスプロモーション整復学科の相澤博太先生の下で多くのことを学び、医学についてもスポーツについてもほとんど何も知らない頃からとても多くの貴重な体験をさせて下さいました。また、理学療法学科では一年生から専門的な知識・技術を身に付けるためのカリキュラムで、理学療法に対する興味や学年を重ねるごとに高まっていき、外部の病院での実習を経験することで「もつと多くのことを見て、聞いて、体験したい！」という気持ちが強くなっていききました。そんな時にこのツアーの話を知ったので、参加できると決まったときは素直に嬉しかったです。

研修二日目・三日目はカリフォルニア州立大学フラトン校に行きました。まず着いてビックリしたのは大学の敷地の広さです。大学の敷地内を歩いていると端が見えず、実際にどれくらい広いのか分からないくらいです。牛島先生に案内して頂いて、ソフトボール専用球場や野球専用球場、陸上トラックや観客席がとて広いサッカー競技場など一つ一つに驚きの連続でした。二日目はまずスポーツ外傷による脊髄損傷についての講義を行っていたので、その後講義に関連する実技を指導して頂きました。施設の見学としては主に

今回の第2回米国スポーツ医学研修に参加して思ったことが、今まで日本が全てもったことがどれだけ残念だったかです。もつと世界に触れてもつと多くの人と出会い、色々な事を知ることがこれからの必要な事だと思ひました。この業界の勉強の事だけではなく、正直人生観の変わる研修になったと思ひます。

日本に帰ってからも大学の仲間と真似してやりたいと思いましたが、(これは実際にやってみましたが、患者役がその疾患のことをしっかり理解していないと出来ない事なので、みんな考えて、楽しみながらもすごく良い勉強になりました!)

研修四日目、カイロプラクティックで開業されている内田先生のクリニックと、理学療法士の開業施設である「プロスポーツ・フィジカルセラピー」の見学を行わせて頂きました。私が今回のツアーで一番楽しみにしていた場所でした。理学療法士が開業している施設というものが一体どのようなものなのか今までは想像も出来なかったもので、行ききの車の中から早く見たくてウズウズしていました。到着して最初に思ったのはやっぱり「カッコイイ」でした。(単純ですみません!)でも、スポーツバーをイメージしたというその施設は「カッコイイ」という表現が一番合っていると私は思いました。少し薄暗いと感じるような雰囲気は、黒一色に統一された天井と明る過ぎない照明によって作り出されており、利用者の方が治療用ベッドに仰向けになったときに眩しく感じないように工夫されているものでした。そこでは一般の利用者がいる忙しい中で、ロープを使ったトレーニング方法や体操の吊り輪を見て思い付いたという2本のヒモを使ったトレーニングなどを教えて頂き、実際に体験させて頂きました。凄く良い刺激になったのですが、1つ後悔したのは英語が理解出来ない事でした。施設の方は熱心に説明して下さい、それを牛島先生



研修に参加させて頂き、本当にありがとうございました!!
大学ヘルスプロモーション看護学科4年生
織田 育代

このアメリカ研修ツアーは、昨年度から「絶対に行く!」と勝手に心に決めていたものの、実際行くとなると、家のこと、仕事のこと、子ども達のこと...。そしてお金...と問題が山積みでしたが、自分の中では参加することしか頭にありませんでした。一度は断念しかけたのですが、いつものことながら強行突破して本当に良かったです。

が通訳して下さいだったので、私が英語を理解出来ず話せない事で教えてもらうばかりになってしまい、感謝の言葉も十分に伝えられませんでした。またいつか、是非もう一度勉強に行きたいと思いました。

今回の研修を通してアメリカのスポーツ・医療の現場を新しく知り、アメリカの良いところを凄く多く感じたと同時に、日本の外に出ることで日本の良いところも再認識出来た気がします。アメリカの良いところもたくさんあるから真似したい、日本の良いところもたくさんあるから真似したい、このまま進んでいこうと思えました。今回、私が見てきたこと・聞いてきたこと・感じたことは、今後私が関わっていく人との関係に活かしていきたいと思えます。

これからは、カリフォルニア州立大学フラトン校にて午前中大学院生のレクチャーを受け、午後現場見学。メンバーも積極的に質問もたくさんありました。が、それらに全部丁寧に答えてくださり、勉強になったことと同時にその姿勢をみてとても刺激になりました。青い空と緑の芝生にカリフォルニアを満喫で

きました。

5日目、以前アメリカから関西医療大学に来て、特別講演をしてくださった内田先生のクリニックを見学させて頂き、さらにお忙しい中、時間を取って下さり直接お話しすることができ、感激でした。おこがましいですが、先生と自分の考えに共通点が多く、胸がいつぱいになりました。

そして最後の訪問先「プロスポーツ・フィジカルセラピー」では、「これぞヘルスプロモーションだ」というところを実感しました。膝が痛くて歩けなかつた年配の男性が、トレーニングにより筋力強化することで、痛みなく歩くことができ、現在もトレーニングを続けている。男性の下肢は引き締まったきれいな筋肉をされていました。こういう考えが、日本でも一般的になり、すこしでも多くの人が痛みから解消されるようにするのが私達の役目の1つではないかと思えました。トレーニング法も発想豊かで、様々な方法

実践()くださり、とても勉強になりました。

今回の研修では、たくさんの人々との出会いに感謝しています。研修でお世話になった方々はもちろん、ほとんどの人が初対面だった研修メンバー、皆学ぶことに積極的で私も刺激を受けました。同じ志をもつ人たちと知り合えた事もうれしかったです。すべての人に感謝です!!ありがとうございます!!

大学ヘルスプロモーション看護学科4年生
杉ノ原正成

米国研修に参加する前は、言葉の壁や自分の知識や学力などで、とても不安に思っていました。しかし、参加したことで今まで知らなかった知識やさまざまな方向からの物の見方、考え方を吸収できたかと思えます。

まず、解剖実習では自分自身が実際に触って見たかった筋や関節を直接見ることができ、とてもいい経験になりました。解剖学で教わった筋、神経、関節の構造を実際に見ると、ぼんやりとしたイメージだったものが頭の中に具現化され、しっかりと焼き付けることができました。特に実際に見てみたかった膝関節の構造もじっくりと見ることができ、解剖実習をとても充実した時間にする事ができました。

3・4日目には、カリフォルニア州立大学フラトン校に訪問させて頂いて頂きました。まず、大学に着いて感じたことは、スケールの違いです。日本では考えられないくらい大学のスケールだと感じました。脊髄・脊椎損傷の講義では、基礎的な解

剖の説明もあり復習しながら、新しい知識も吸収することができました。また、関わったこと

のないアメリカンフットボールのフェイスマスク・ヘルメットの取り外しも体験でき、スパインボードへの患者の乗せ方など、これから先スポーツの現場に立つたときに役立つことを教えていただき、楽しく講義を受けることができました。同日の午後は、大学のクラブなどを診ているトレーニングルームの訪問させて頂いたとき、実際にトレーナーの方がどのように動いているのを見学することができました。私は、整形外科・接骨院での経験がなかったため、新しい発見がたくさんありました。日本には、学生が中心となって動いているトレーニングルームがありません。特に綱を使ったトレーニングは、いろいろな部分のトレーニングに活用でき、いくつか試してみたいと思いました。

フリータイムでは、グラウンドキャニオンのツアーに参加しましたが、雄大で果てしない自然を目にして感動しました。一生忘れることのない思い出がありました。

専門学校から参加された先輩方から、経験されたことや考えておられることを聞かせてもらえて、自分自身もつとつかり考えるべきことがあることに気づかされ先輩方にはとても感謝しています。いろいろなことを学べて、新しい発見もできました。モチベーションも上がり、この経験を無駄にしないように、精進していきたいです。ありがとうございました。

指導もあり、授業で教わったことをより確かなものにする事ができました。

5日目には、内田カイロプラクティック・鍼灸クリニックに訪問させて頂きましたが、1つのスペースを数人の先生がシェアをされていました。画期的な方法だと思いました。アメリカでは珍しくないということなので日本との考え方の違いなのかなと感じました。そして、クリニックのなかには温かい雰囲気でした。内田先生は患者さんのことを真剣に考えておられるのがよく伝わってきました。

次にプロスポーツ・フィジカルセラピーに訪問させて頂きました。スタッフの方も多く画期的なトレーニングも数多くあり楽しく見学させていただきました。特に綱を使ったトレーニングは、いろいろな部分のトレーニングに活用でき、いくつか試してみたいと思いました。

フリータイムでは、グラウンドキャニオンのツアーに参加しましたが、雄大で果てしない自然を目にして感動しました。一生忘れることのない思い出がありました。

専門学校から参加された先輩方から、経験されたことや考えておられることを聞かせてもらえて、自分自身もつとつかり考えるべきことがあることに気づかされ先輩方にはとても感謝しています。いろいろなことを学べて、新しい発見もできました。モチベーションも上がり、この経験を無駄にしないように、精進していきたいです。ありがとうございました。



アジア紀行 懐旧臺灣

一鳴呼日本人

K20 大谷 亟 治

あれから二度、台北へ飛んだ。一昨年、桃園空港の外は四月中旬というのに既に夏、まるで蒸し風呂の中にいるようだ。高鉄の桃園駅地下のプラットホームに立つと、一匹が目の前を羽ばたいて飛んでいった。

前回の訪台後、色々読み学習すると、日本（統治）時代の事柄が余りにも多く解り、その現場へ行って見たくなった。

目指すは台南、飛ぶ様に走る日本製「台湾新幹線」列車が苗栗を過ぎると夕陽が空に輝き、紅色に映えた雲もフワリと浮かんでいる。ウトウトと眠りに落ち、気がついた時は、「台南」であった。そして列車は静かに走り出した。半分シマッタと思ったが、その前に終点の左營廻りで行って見ようと頭の中で決めていたので驚きは無い。

着いた左營で乗り越しの七十NTドルを払い、在来線の台南への切符（五十六NTドル）を買い、二十分で台南に着いた。前回のカラオケ的土で、日本の歌を唱わされて扱った五百NTドルの四分の一の台湾国鉄プライスである。トップリと日は暮れ、改札口を出て見ると駅前広場の向こうにはネオンがキラキラと光り、あかあかとした近代タウンが見えた。北門路のおなじみ中級ホテル光華大飯店へは歩いて三分位だった。

大東夜市
夕食は「大東夜市」へ的士で行く。そもそも私は貧乏旅行専門であるから、B級又はそれ以下の食べ物しか用がない。着いたところには大駐輪場があり、バイクにスクー

ターに自転車ワゴンと並び、その向こうの大広場に沢山の屋台がズラリと並び、モクモクと煙がアチコチに立っている。排骨を焼いている屋台では今までに経験したことのない強烈な匂いがしてくる。日本の中華屋のものでもない、洋食のレストランのものでもない。特に臭豆腐の屋台からの匂いには思わず鼻呼吸を止めた。食べ物匂いで食欲が湧くのが普通であるが異境の夜青天食堂での匂いは実に強烈である。しかし勇氣を出して鉄板焼の屋台で蚵仔煎なる牡蠣入りお好み焼きに似たものを注文、そして食べた。プラスチックのプレートがセロハン袋に入れられ、その上に焼いたものがのせられ箸が密閉された



蚵仔煎

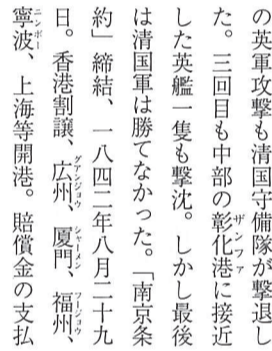
ようにくるまったペーパーに入れられ、衛生上はまず安全の感じであったが、肝心のそのお味は平坦なもので、赤いソースも単純そのもので、はつきり申し上げて下味がついていない。日本の饅頭、こぶ、イリコの下味等は熱くても冷めても世界一だ。前年東洋医学会国際大会の時、台湾観光協会のガイドブックで、お奨めの台湾大学



夜市屋台

校友会館2階の餐厅の汁がタツプリの小籠包でも同じような経験をしている。早々に退却。二十分程来た道を散歩しながら止まっていた。来る時の百NTドル（日本円で二百八十五円）が帰りはその三分の一の三十五NTドル（日本円で百円）この国には値段システムが違うの士があるみたいだ。ホテルに着いてフロント嬢に「吃飯」は何処がよいのかと問うとホテル前を右へ行きすぐ角を右へ廻ってごらんと言われた。そのように行くと同廊の下にテーブルが一つあり、母子連れの客が食べ終わって立つところであった。日式炸肉咖哩六十五NTドル鍋焼鶏絲麵五十五NTドルを注文。咖哩は且つての「ボンカレー」のような味、鶏絲麵はイカもエビもちくわぶ如きものも半熟卵も入っているが味は平坦。しかし腹はやつと一杯になり、水を所望して消化を待った。そして次に「漫画天国」というレストラン兼マンガ喫茶に飛び込みアイスクリームを食べたいコーヒーを飲んだ。アイスクリームは合

格。台湾コーヒーはマツタリとしてice cream (漫画王国)



ice cream (漫画王国)

てコクがあり好吃である。大汗かくとウエストが五センチ位細くなった。三十分はガンガンと冷やしているこのレストランで身を冷やした。日本を出発する前にICOM台北大会で知り合いになった台南縣新市の遠東科技大学の応用外語系の蔡玲玲講師女史の大学へ手紙を送っていた。もし時間があるなら台南の歴史ルートと且つての日本総督府や陸軍関係、そして日本人実務者達が造り守った社会遺産の場所をご案内願いたいと申し上げていたがホテルへもメッセージはなかった。私は一人で炎天の台南の町を歩くことにして、その夜の眠りに着いた。

欧米列強アジア侵食

鎖国の夢覚めやらぬ徳川幕府は一八二五年米英露佛の船に「異国船打払令」を出す。欧米船艦は当時の近代武器を積み軍隊を乗せ泥棒猫のようにアジアを狙い、そこに植民地作りをやっていた。イギリス艦隊兼海賊達は台南より西部岸を北上。鶏籠（基隆）方面にも現れた。中国茶、絹、陶磁器等が英輸出激増に対して、イギリスがインドシナ辺りで採取した「洋薬」（実はアヘン）をもって中国に売った。これに怒った清国の林則徐が広東で英船のアヘンを没収、海中へ投棄し戦争は始まった。英艦の大砲が鶏籠の兵舎一棟を吹き飛ばしたが、清国軍も応戦、驚いて反転する英艦は操舵をあやまり座礁した。台湾守備側はイギリス兵インド兵三十三名を殺し、インド兵百三十名を捕虜にした。次の英軍攻撃も清国守備隊が撃退した。三回目も中部の彰化港に接近した英艦一隻も撃沈。しかし最後は清国軍は勝てなかった。「南京条約」締結、一八四二年八月二十九日。香港割譲、廣州、厦門、福州、寧波、上海等開港。賠償金の支払

いが決まった。イギリスはまだ中継地として台湾を欲しがっていた。音なしの米艦隊第一回来日
一八四六年（弘化三年）七月、ジェームズ・ビドル提督率いる米海軍の帆船「コロンビア」と「ヴァンヤング」が日本と通商条約を結ぶべく浦賀の久里浜沖へ静かに入港して来た。ところが実際は大砲（九十二門）は備えず自国の基地に置いてきて、平和的交渉をしようとした。在三浦半島の川越藩や彦根藩を始め、浦賀奉行の御用船も印旗を立て静かなる帆船を迎えた。その他大小の守備隊や各地の庄屋、漁師達の船約六百艘、刀や槍、火縄銃で武装した武士達も乗っている。浦賀奉行の久保忠豊は、オランダ通詞と役人を派遣、来意を問う。向こうはオランダ語と英語の通詞である。ビドル提督は、清朝との通商条約の写しを渡し「日本も同様に友好通商条約を結びたい」と。ビドルはスマイリングの表情で日本役人達を艦上に招き盛大な親睦の宴を催した。ワインにラム酒、ウイスキーにハム、干し肉、野菜サラダにフルーツそしてアップルパイやケーキとコーヒー、紅茶も提供したのではなからうか。当時の砂糖抜き安倍川餅や大福餅とは大違いのバターチーズの強烈なるお味の美味が日本側を吃驚させたに違いない。艦上の招かれた約三百人、大いに盛り上がり交渉の糸口がつかめる感じであった。そしてビドルは陸上を指差して「上陸して土を踏み、湯舟につかり、ゆっくり休息したい」と言った。ところが役人達は顔色を変え、「ならぬ！それはならぬ！速やかに国外に退去して二度と来るな！」と通告、乗ってきた船で陸に帰った。当に呑み逃げ食い逃げである。

一杯だったであろう。二船は折からのメキシコとの戦争に参加すべくメキシコ湾に向かった。後にペリー提督に言わせれば「失敗は大勢の日本人を艦上に招いたことだ。国の外交交渉と折衝に尤も大切な威厳の欠如」にはかならなかつた。

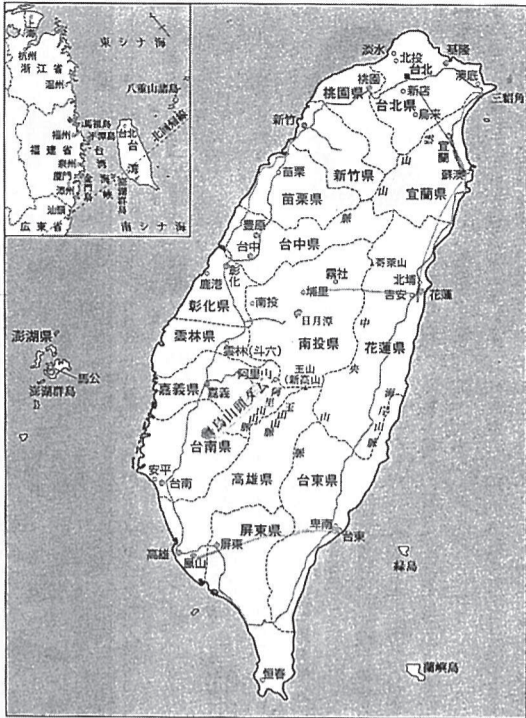
黒船来襲

それから六年後に蒸気艦「サスケハナ」「ミシシッピ」は他二船を率いて再び久里浜沖に来航、号砲何十発！その音は三浦半島、房総半島そして江戸湾、相模湾に轟き渡り徳川幕府を恫喝するが如くであった。その一方ペリー提督は一艦を台湾の鶏籠港に送り、北部山岳地帯の石炭埋蔵量を調査させていた。そしてペリーは本国に帰るなり、台湾を占領すべしと政府に進言する。アメリカの動きにあつたイギリスは丁度廣州湾での清国官憲の威力臨検から、砲撃戦を演じ（アロー号事件、一八五六年十月）、続いてフランスと同調。天津に入城、清を破り天津条約が結ばれた。台湾の安平と淡水の開港も決まった。

沖繩船員五十四人「首狩り」

一八七一年（明治四年）十一月、那覇から宮古島へ向かう食糧運搬船が時化に遭い、台湾南部の太平洋岸で座礁した。乗組員六十九人中三人は溺死、他は救命舟で八語湾にたどりつき、近くの牡丹社の原地番人に救助を求めた。ところが、このパイワン族は一行を日頃から略奪と虐殺を繰り返す漢族と間違え、出草（首狩り）してしまつた。しかし、十二人がその場を逃れて近在に入植していた漢人にかくまわれ、台湾府（政府）の保護を受け、一ヶ月後、大陸の福州を経て宮古島に護送された。この「牡丹社事件」が日本に伝わり、大問題となり、先ず鹿児島県参事

（知事）の大山綱良は烈火の如くに怒り、政府に派兵を要請した。中央で西郷隆盛、山形有朋、副島種臣、板垣退助らは、出兵しての征蕃を唱え、木戸孝充、岩倉具視、伊藤博文、大久保利通らの外遊組は非戦論で、井上馨、渋沢栄一らはまず清国政府との交渉を主張した。激論の末、先ず折衝ということで、七三年（明治六年）四月下旬、外務卿の副島を全権に天津駐在公使柳原前光（大正天皇生母、柳原愛子の兄）を副使に任命、北京へ行き、清国政府と七月まで交渉した。清朝王の同治帝に国書奉呈の謁見時、清国の衙門（外務省）は、日本と清は同文同種であるから、皇帝の前へであるなら、中国人同様まず「跪拜の礼」で、ひざまずいて礼をし、用件を述べるときと要求してきた。しかし、副島は、それは属国が宗主国に対して行うことであり、日本は属国にあらずと断つた。そして「三揖」の立札三回のみをした後、国書を奉呈し、賀詞を述べて退出した。このことは、初めて清国と対等な立場で謁見した国が現れたと、各国駐北京大使の間で非常に称賛された。それまではこの日本のような態度をとった国はなかった。これ以来各国駐北京公使との一括謁見は中止となった。清国は「台湾東南部の反抗する生蕃は化外の地の民でその所業の責任を負うことはできぬ」との回答をし、台湾問題にはわれ関せずと言ってきた。「ならば、彼らの凶悪を懲罰し文明の征伐を為すことは開化政府の当然の義務ではないか」と副島は怒り、引き揚げた。この「化外の地云々」の清国の返答に、反戦論の岩倉や大久保らは態度をひるがえし討伐に傾いた。一八七四年（明治七年）二月、台湾出兵は閣議決定同時に現地の他の住民保護も目的に挙げら



れた。同年四月初旬船隻十三隻、兵三千六百名が牡丹社討伐に出航である。後の三才財閥の岩崎弥太郎が御用船を手配。征台軍長官に大隈重信、現地司令官に西郷従道が任命された。六月三日、日本軍牡丹社攻撃、頭目以下十二人を討ち取り、琉球船員五十四人の擄獲を回取。残る幹部のトキトクを交渉相手として、南部辺りの五十七番社と和議を結んだ。この事態に驚いた清国は、船政大臣の沈葆楨を台湾に派遣し、日本政府と再交渉に入る。日本側全権は大久保利通、北京へ行く。結果、駐北京イギリス公使ウエードの調停により、清国は日本軍の撤兵を条件に日本の出兵の正当性を認め、七十八万圓の賠償金を出すことに同意した。同時に日清両属の島津藩下の琉球を日本国の所屬と認め、その代わりに台湾は清国のもので非公式ながら日本に認めさせた。そして諸外国にも台湾の主権は清国のものであると認めさせる結果となった。「日本が台湾出兵で費やした費用は銀三百万、四百万圓であるが、清国が支払ったのはわずか銀五十万圓(日本の七十八万圓)つまり最小限の額で清国が台湾の主権者たることを世界に認めさせたことは、清国政府の外交勝利な

り」と、上海の新聞「申報」が書いて絶賛した。

古都台南

光華大飯店は中華早餐(朝食)付だ。焼魚、大根と小芋と人参の煮物、もやしの甘草炒め、卵焼きに人参が刻んで入っている。薩摩芋の粥、そして後口のデザート代わりとして桂皮のさっぱりとしたスープ。ほとんど日本の家庭料理のお味みたいで旨い。

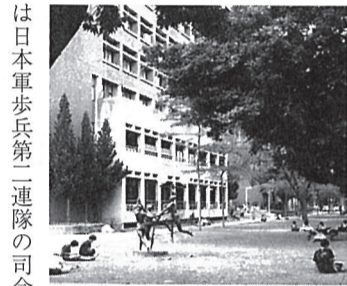


中華早餐



國立成功大学大学院附設醫院

は日本軍歩兵第二連隊の司令部跡で、その司令部建物は分けられて教室が作られ、授業中であつた。旧台南高等工業学校講堂や旧台南神学院もその外観は昔のおもかげを残している。恐らく広い練兵場であつたところには芝生が植えられ、且つて昭和天皇が皇太子で摂政官の時に訪問されて、お手植のガジュマルの木が大きく広がって伸びている。しかし暑い。といつても台南は台北と比べて湿度は可成り少ない。アンダーシャツを着ないが、涼しい生地のドレスシャツも汗でベトベト。木綿の上着に



成功大学 キャンパス (旧台湾第二連隊)



台南府城 小東門遺址

台南晴れの陽の光(燦々と輝き、やや暑い。私はユックリと歩き出した。台南車站の道を横切り、駅裏側の成功大学のキャンパスへ向う。国立成功大学の附設病院は巨大で立派である。手前の建物は未完成なのか、高いクレーンが空に向かって突き立っている。目指すは台南府城跡の城壁の残存部である。昔は外敵から守るために民家は城内にあつたのか、内側は盛り土が塀に沿ってあり登れる様になつている。この成功大キャンパス



旧日本陸軍第二連隊司令部前 裕仁皇太子植樹のガジュマル



台湾国立成功大学校友会館

も汗は染みて行く。私は途中で成大校友会館に飛び込み、受付の小姐(嬢)に道を尋ねた。そのロビーはエアコンがよく効いて寒い。しばし身体を冷やして、成功歴史博物館へ行つたが、成功時代の書き物も何もなかった。

最後の台南市長早島又男像 成功大学の次に赤崁楼へ向かつた。最後の台南市長 早島又男胸像が置かれていてと後に知り確認をしたかった。日本統治時代行政の長は日本人が務めたが赤崁楼にある文昌閣に胸像はあつた。皇民化政策を進めていた総督府であるが、早島市長は地元寺院や孔子廟修理や媽祖廟の祝行事等の現地風習の保存等に協力し、台湾文化を守つた。太平洋戦争中日本でも、寺院の銅鐘を供出させられたが名勝開元寺の鐘を隠させて供出を見送らせ憲兵隊に拘留されもした。そのことに感じた実業家 許文龍氏が寄贈したものがこの胸像である。一番楽しみにしていた延平郡王祠の鄭成功文物館は前回と同じ



日時代最後の台南市長 早島又男胸像(1942~45)



鄭成功文物館

く閉館中である。時々短期に開けるといふことか。常時展示もできないというのか、暑い国は常に休みが多い。ここは南国台湾、常にあてにできない。

台湾統治第一歩 一八八二年(明治十五年)アジア進出でイギリスに遅れをとつていたフランスはベトナムに大軍を送り翌年ハノイを占領しユエ条約締結、ベトナムを保護国にした。清国はこれに怒り、清仏戦争が始まったがフランスは多数の艦船を送り大陸の各港湾を封鎖し台湾孤立も計り作戦勝ちで、最後は清国軍は停戦を乞ひ天津で李鴻章が折衝し天津条約締結、ベトナムはフランスの植民地となつた。十年以上も過ぎて清国は日本を相手に戦つたが、利あらず一八九五年(明治二十八年)日清戦争終結四月十七日再び李鴻章は下関講和条約を締結する事になった。その条約第二條には「清は日本に遼東半島、台湾、澎湖列島を割譲する」とあり、これは台湾住民にとっては正に驚きの一大情報であつたに違いない。明治政府は、台湾総督府を設置し、総督に樺山資紀海軍大将を任命した。ところがフランスは入れ知恵をして、清国台湾巡撫



淡水河畔

家に押し入り虐殺、婦女暴行が野放しになつた。清国兵は軍服を脱ぎ捨て、市民の平服を奪い取り、それを着て淡水河の船を奪い、中には売れる婦女子を引き連れて河を下り海へ出ようとしたが、過積で船が沈み溺死者が多数出た。逃げ切つた連中が連行した婦女子は一人8ドルで政府が人買い商人に売り飛ばしてしまつたという。その修羅場の中で財界から辜鴻銘氏とアメリカ人記者デビッドソンは日本軍のもとへ急行して救援を請うた。日本軍はこれを鎮圧し近衛師団第一連隊の小島隊長以下五百の兵士が台北城に入城した。

台南でも 南部の古都、台南でも掠奪は同様に、急造の台湾民主国の最高指揮官である唐景崧が逃亡した後、台南一帯の指揮官黒旗軍首領の劉永福は部下には砲台視察と偽り、夜中に家族と側近を連れて英国汽船に乗船して厦門(アモイ)に逃げてしまつた。その翌日から清国兵達は、町中の掠奪を始めた。台南商會(財界)の代表やイギリス長老教会のバークレイ牧師が日本の南進軍本営に救援を嘆願した。日本軍はその翌日に掃討作戦を開始し市民の平和を守つた。但し、全島で本当に安心できるよつたのは更に十年の月日を要した。

以後日本は台湾の為に日本国家予算よりも何割も多い割合の予算をつぎ込み上下水道整備、灌溉設備を建造し米の二期作を成功。フルーツ増産、砂糖、米、茶、樟腦、石油、石炭、金探掘、林業、水産業も盛んとなる。蔡玲玲女史と方周平博士ご夫妻に会えなくて傷心の私は、人恋しくホテルのフロントで頼栄祥先生に電話を入れ、豊原に向つた。ところが頼先生の文華薬局に着いて間もなく電話のベルが鳴り、玲玲奥さんが「オタニサン、WHY DON'T YOU COME BACK HERE AGAIN?」ととう一度来なさいと言わんばかりの言葉であつた。糸は切れていなくなつた。四月の初めに書いた航空レターは大学の休みに着いていて、私が台南を出た直後に見られ、光華大飯店に電話が来た。フロント嬢は私のかけた電話番号を玲玲奥さんに教えたのである。日本なら個人情報としての電話番号など伝わらなかつたらうが、ここは南国の人情味かな台湾だ。私の胸は熱くなった。そして次回、今年の春はこのご夫婦に台南ですっかりお世話になつた。八田與一氏の作った鳥山頭水庫見学にもドライブで連れてもらった。(つづく)

新校友の声

「学生生活の思い出」

S52期 雲鶴 昇子



思い出おこせば三年前の春、30を越え新たな勉強、そして資格取得の為、本校に入学し、吃驚する位あつという間に三年間が過ぎてしまいました。自分よりも若い世代や、確固とした目的を持ち、今迄自分のいた環境とは違った個性を持ったクラスメイトの中で、戸惑う事も正直ありましたが、明るくパワフルな皆に囲まれ、無事に合格、卒業できた事を本当に嬉しく思っています。

私個人としては、在学中とてかく目先の事に一杯で、今となっては、もつと余裕を持って勉強や、学外での体験をすれば良かったと思っています。その思いを逆に今後のバネにし、まずは落ちついて自分と向きあい、自分の興味ある方向へ進んでいきたいと思います。

「学生生活の感想・思い出」

T8期Bクラス 内山可奈笑



鍼枕での実技練習から始まり、クラスメイト同士での実技授業、何度も繰り返し練習して挑んだ実技試験、お灸の匂いが染み付いた白衣など、どれも思い出です。3年間は楽しく、時間の流れが早く感じました。実際、授業で習う鍼灸の手法は多々あり、それらを修得するには時間と努力の要るものだと知り、毎回自らの技術の乏しさを感じさせられました。

また、夜間部ならではの、色々な分野で働く社会人のクラスメイトと出会えたこと、また毎晩のように寄り道して飲んだ仲間とのビールは美味しく、その日の疲れを忘れさせてくれるものでした。学校内の思い出も授業後の思い出もたくさんありますが、やはり師・きゅう師という一生の武器を手に入れたことと、同じ志を持って3年間を過ごした仲間に出会えたことが私の一生の宝物になったと感じています。

「学生生活の思い出」

D55期Bクラス 白井 貴道



学生生活では、今までは知らなかった人体の構造や機能など勉強する中で覚える事が多く、大変苦労しました。また、東洋医学は普段は耳にしたことがない経穴の名前や病証など専門的な言葉や考え方を理解するのが大変でした。

一年生の後期に、和歌山県立医科大学に解剖学実習で見学に行った時は、献体を通じて、筋肉や内臓などを触って教科書だけでは学べない事を覚え、学ぶ事ができました。

「学生生活の感想・思い出」

P16期 佐藤 拓馬



私が三年間の学生生活を振り返って思うことは、本当は大変な三年間だったということに尽きる。一年生の頃は初めて学ぶ医学的な知識や人体の構造について必死に勉強し、二年生では進級実技試験という今までに無いようなプレッシャーのかかった試験をパスしなければならなかった。三年生では臨床実習で毎日ろくに寝られない日々が続き、最後に結果的には近年で最も合格率の低かった国家試験を受けることになった。そんな三年間を振り返るとか乗り越えることができたのは、月並みだが同級生である仲間の存在や、優しく見守ってくれた教員の先生方のおかげだと思う。大変ではあったが、人と人とのつながりの大切さを学べた有意義な三年間であった。

卒業後の抱負としては、これから飽和化が予想される理学療法士の中でも患者様を選ばれるような人間性・技術・知識を兼ね備えたセラピストになっていきたいと思います。そして、本校の建学の精神である「社会に役立つ道に生きぬく奉仕の精神」を常に心に持ちながら頑張っていきたい。

「学生生活の思い出」

D55期Aクラス 萬田 泰行



私は学生時代に数多くの書籍に触れてきました。その中で、中国の古典である「書経」に大切なことが書かれています。意味深長な文なので紹介させていただきます。

「草根根皮、これ小葉。鍼灸、これ中葉。飲食衣服、これ大葉。」

身を修め心を治める、これ薬道なり。震災で被災された方々を見れば、大葉は理解できます。薬で押さえてける西洋医学を覗けば、小葉も理解できます。残るは中葉となる鍼灸についてのみです。皆さんも各々で考えをお持ちだと思いますが、私はこのように考えております。鍼灸は、自ら治ろうとする力を引き出し、病とうまく付き合っていく、打ち負かすのでは決してない。病は、いつの間にか消えていき、元気を取り戻す。

4年生での治療所実習では先生方が実際に患者さんを治療する様子や、その治療方法を問診からどのようにして決定したのかを聞く事ができ、勉強になりました。

この4年間で学んだ事を一つでもこれからの道に役立てていきたいと思います。卒業後の抱負として、今は資格を取り、スタートラインに立つたばかりなので、整骨院で患者さんとのコミュニケーションや治療、他にも多くのことについてこれから日々勉強して見つけて行こうと思っております。

その中で必要と感じたら、柔道整復師や他の資格を取る事も考えています。

「学生生活の思い出」

D55期Dクラス 竹内 勇人



本学の大大学院への進学が決まっていた私にとって、実は国家試験の合格より卒業の方が大きな壁でした。総合演習の科目は苦勞を伴っていて、卒業後は「竹内君の友達って卒業出来なかった子多いな」と言われる程に留年、9月卒業は身近ではないのですが、どちらかと言えば、卒業は出来なかった側には何か理由があると感じています。

しかし、彼らはやり直し期間が貰え「これが本当の「治す」ことであり、「治していく」ことではないでしょうか。日常において「身体を治す」ことにより、「精神が滋養され元気になる」これが、鍼灸が中葉と表現される所以なのでしょう。小さくもなく、大きくもない「無形の力」を導き出すのが真求の道であると認識し、相手(患者)の為にすることが、そのまま自分(施術者)の為に、自分の為にする事が、そのまま相手の為になる「楽しい道」を切り開いていきます。

「思い出」

J52期Bクラス 畑島 紀昭



自分とは生れが関西ではなく、大阪に出てきて友達はいませんでした。その中で関西医療学園専門学校に入学する事になり、同じ目標をもった仲間に出会い沢山の思い出ができました。

テストの時はみんなで夜中まで勉強して、点数を競い合い、実技でも誰が一番うまいか競い合い、本当にいいライバル達でした。

学校以外でも、毎年12月に車で行く香川県まで行き、うどんの食べ歩きをしたり、シルバークエストを使って九州に行き、大分、熊本、福岡の三県のおいしい料理を食べ歩きました。他にも休みを使って色々な場所に行きましたが、どれもすばらしい思い出の一つになっています。

この学校に入学してから考えると、本当に学校に行っていたと誇りに思います。

またクラスのメンバーで集まる時を楽しみに、仕事やプライベートを頑張っていたいと思います。

「学生生活の思い出」

J52期Dクラス 牛島佐知子



はじめに、2011年3月11日(金)に発生した東日本大震災により、亡くなられた方々へのご冥福をお祈り申し上げます。被災された皆様にも心よりお見舞い申し上げます。

東洋医療学科から柔道整復学科へ進学し、あつという間の6年間でしたが生徒思いの先生方はじめ沢山の仲間と出会った思い出に感謝しています。

夜間部は年齢層の幅も広く個性豊かなキャラクターが勢ぞろいしていて意見の食い違いも多々ありましたが、3年間楽しく勉強も遊びも一生懸命取り組めました。

学校帰りには、ご飯を食べたり飲みに行ったり柔道部の試合、昇段試合、ソフトボール大会を結成し応援団を作った思い出、お揃いのTシャツを全員着用して本格手作り餃子を押し売りしたり将棋大会準備コンテストや柔道大会でも優勝することができたに盛り上がりを感じました。

「どのような事が学べるのか」に興味を持つことも必要で、心構えをしていなくても知らないとところで損をし、勿体無い時間の使い方をしてしまうと感じました。

どうにも偉そうな物言いになってしまいました。私自身が心構えに加えて興味が大切、と気付けたのは本学の先生方との出会いによってです。国家試験に受かるという大きな目標があるなかで、余裕を持つのは大変ですが、同年代の付き合いだけでなく先生方、また先輩方と交流を持つ事は、その後の人生を豊かにすると確信しています。

卒業後の進路も明確に決まっておらず不安も多いですが、大学で学んだ事を活かして、先生方、後輩達との交流を大切に大学院での2年間を過ごしたいと思っています。

修学旅行、学園祭、卒業式、パーティー、クラス会、ALLでカラオケとイベントごとに撮った写真や動画は私の宝物です。

勉強に関して、定期試験に実技試験、卒業試験に向けて大変でしたが皆で資料を作成し先生の協力を得ながら授業終了後や休日にも集まって練習に明け暮れた日々を今では懐かしみます。

学生生活を送る中で辛いことや悲しい事もありましたが全員で卒業式を迎えられた事が一番うれしかったです。関西医療学園で過ごした日々を胸に、これから向かえる困難にも立ち向かっていきたいと思います。

「6年間、ありがとうございました!!」

「今、振り返ってみて」

J52期 Aクラス 古俣 和馬



平成二十年、関西医療学園専門学校柔道整復学科に入学。現在、柔道整復師の免許を取得し、東洋医療学科で勉強中。

あつという間に終わり、大変で、頭を悩ませ、楽しく、すこく成長できた三年間。この三年間は僕の人生において密度の高い、どしりとした大きな一歩のようであり、また、柔道整復師としての人生においては、知識、技術、経験、全てにおける基礎の中の基礎、地盤となるものを築けた三年間であつた、今現在を思っています。

同窓会だより

P1期 西守 隆



平成22年5月14日（土曜日）に、難波の敦煌（とんこう）で、15人の参加者にて同窓会を行いました。理学療法学科1期生として卒業して、早15年も経ちました。私たちは、この15年間の間に、何度か

同窓会を開いています。毎回出席しているのは私を含めて5名ほどおられます。今回のようにたくさんの方が集まるのは久しぶりです。今回の同窓会では、「子どもが大きくなって、旦那に預けて出てきた」など、以前、家庭の事情で出席できなかった人もたくさん参加してくれました。同級生と顔を会わずと、在学中の時と同じく無邪気になつて盛り上がり、話はずみまじりました。みんなは理学療法士としては、世間ではもうベテランと言われる年代で立派になっていました。そして理学療法士の仕事について、「少し身体が不自由でも、実際の社会と関わりをもつて、生活することが重要なこと」など熱く話している人もおりました。この15年間で変わらない友情があり、また人間として成長している部分もたくさん見受けられた同窓会でした。来年も、是非、同窓会を企画したいと思っています。

T6期 本田 繁人

平成22年9月19日（日）に東洋医療鍼灸学科夜間部（6期生）の同窓会を「はなの舞」あびこ店でを行いました。

3連休のなか教員の先生方にも参加していただき、あびこで久しぶりに懐かしい面々と会うことができ、美味しい料理と美味しいお酒で話も盛り上がりあつたという間の3時間でした。卒業後は忙しく連絡がなかなか取れなかつたので、現況報告や連絡先の交換をして楽しく過ごしました。

D3期 上園 美都

平成22年10月30日（土）関西鍼灸短期大学第3期生の同窓会を関西医療大学となったキャンパスで学園祭にあわせて行いました。というのも、私達が卒業して20年の月日が経ち、其々に開業や育児の悩みや日々のストレスで疲れた心と体をリフレッシュする機会になればと、やんちゃだった私達が変つたように、大学も大きく変わっている様子を見たらえたら、と



ているのを聞いてお互いの励ましになりました。



いう気持ちで大学の職員となつていた同期の二人に協力してもらいました。校友会のデータをもとに卒業生の約25%にあたる29名と藤川先生・黒岩先生・事務の野口さん・購買の辻野さんも参加してもらい、後から駆けつけてくれた人もいました。

J23期 児玉 陽

平成23年4月2日（土）午後5時より難波にある道頓堀ホテルにて川上城一先生を含め28名の参加で開催致しました。

私たち二十三期生も卒業して、はや、三十年という月日が過ぎました。先生方には地域医療にまた柔整事業にご活躍されていることと存じます。この度、九州の吉村先生より大阪で同窓会を開いたらどうでしょうかとご提案があり、好機として同窓会を開催する運びとなりました。以前より同期の先生方や当時

P14期 野口 真希

平成22年12月11日、理学療法学科14期卒業生の第2回同窓会が開催されました。

参加者は11名と若干少なめでしたが、仕事や私生活の近況報告など話は尽きず、とても楽しい会となりました。また、2次会に駆けつけてくれた同期生もいて、改めてたくさん同期生と再会できる同窓会の良

D14期 三好 直輝

平成22年12月5日（日）午後5時「北の家族 千日前店」に懐かしい顔が集まりました。

卒業して、かれこれ10年近く経ちました。地元に戻った者、結婚した者など様々な状況の中、時間を調整して、計13名が参加をしてくれました。私たちの業界も、他業種と違わず不況の波が押し寄せております。保険制度の改革により、打撃を受けている現状があり、話題の方もそんな暗い話が多くありました。卒業して10年が経ち、後輩の育成や、社員教育、治療所の安定など、卒業した当時とは異なる話をしていました。



また、学校の乱立により、卒業生が増加をし、治療所が次々と開業されている現状があります。来年は、資格取得後10年という節目を向かえます。「あれから10年」を見つめなおし、「これから10年」を進んでいくために、原点復帰で同期卒業生全員が集まれるような同窓会を出来ればという話で盛り上がり、宴を終りました。

術が問題となつている中、私たちが鍼灸師は国家資格であるという責任と、養成校において知識と技術を身につけたという自信を持つことが大切だと思います。私たち鍼灸師は同じ資格者を敬視するのではなく、同じ業種の人間としてネットワークを強め、また、地域に密着した施術が行えるように他業種とも連携、連絡を取っていく必要があると思っています。こうして、定期的な同窓会を開き意見交換を行っていくことにより、鍼灸師として自分の育つた原点に戻り、関西医療学園の卒業生であると自覚し、よりいっそう深める事ができると思っております。短い時間でしたが、楽しいひと時を過ごす事ができました。急がしい中、集まってくれた仲間へ感謝をし、助成金を出して頂いた校友会にも感謝をし、また、会える日を楽しみにしたいと思います。



の恩師の先生方からも依頼があつたところでありました。また、今回九州の先生方が募って大阪に来て頂けることとなり、盛大な物となりました。しかしながら残念なことに、この同窓会を楽しみにしておられた木室先生が、昨年11月に急逝されました。心よりご冥福をお祈りいたします。たぶん当日は開場に来てくれたと信じております。当時の思い出、近況などで盛り上がり、近々に再度行うことを約束しました。



